

ハウディ デジタルコードレスホン

DCP-4200w DCP-4200



技術基準適合認定品
DCP-4200M

IDナンバー・ディスプレイ対応

取扱説明書

このたびはハウディ デジタルコードレスホン DCP-4200w／DCP-4200をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



1
お使用に
なる前に

2
電話をかける
／
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
ナンバー・ディス
プレイを利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、NTT窓口等へお申しつけください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。

⚠ 危険

お使いになる前に

- 充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- この電池パックは、DCP-4200w/DCP-4200に付属のコードレス電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ 赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で短絡しない。
 - ・ 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードをはさまない。
 - ・ 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

お使いになる前に

- 電源アダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を〈構内交換機（PBX）等〉に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電話機を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所に依頼してください。また、改造は法律で禁じられています。
- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検・清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

⚠ 警告

お使いのとき

- ぬれた手で電話機を操作したり、ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電話機、充電器および電源アダプタのそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。
- 電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。主電話機は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、電話機などを落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水が入った場合は、主電話機は電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- コードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因になります。

⚠ 注意

お使いになる前に

- 主電話機および充電器を壁に取り付けるときは、電話機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが・破損の原因となることがあります。
- 電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 主電話機および充電器底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 注意

お使いのとき

- 電話機および充電器と電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源アダプタコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。
- 長期不在時は、安全のため必ず主電話機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、コードレス電話機の電池パックも取り出してください。
- 電話機および充電器に乗らないでください（特に、小さなお子様のご家庭では、ご注意ください）。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

● お願い

置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。電話機が正常に動作しないことがあります。
- 金属製家具などの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - 放送局や無線局などが近く雑音が大ききときは、主電話機の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎるときはコードレス電話機が使用できないことがあります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によって使用範囲が狭くなります。
 - 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。
- 電話機を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - 主電話機とコードレス電話機、コードレス電話機どうしも約3m以上離してご使用ください。
 - 同じ電話回線にコードレスホンどうし、またはコードレス付きファクシミリなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
 - 電話回線2本以上に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。
- 主電話機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。
 - 準備のあと、主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。
 - コードレス電話機では、操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、お話しは、なるべく電波の強い場所で行ってください。（➡P20）
- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、電話機などの寿命が短くなることがあります。
- コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。

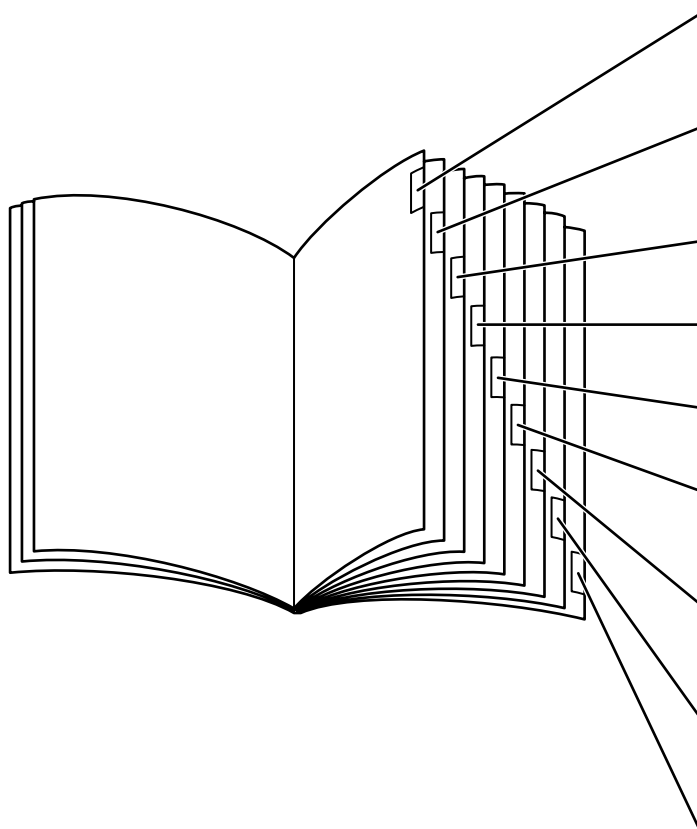
● お願い

お使いのとき

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからふきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 主電話機の電源アダプタまたは充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。
 - 留守番機能やコードレス電話機が使用できません。
 - コードレス電話機が充電できません。
 - コードレス電話機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れるとコードレス電話機はお話し中の状態となります。
 - ナンバー・ディスプレイを利用した機能が使用できません。
- 停電のときは、主電話機を使用してください。
コードレス電話機は使用できません。（➡P72）
ドアホンは使用できません。
- 充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使用できなくなることがあります。
- コードレス電話機は、以下のような使用はできません。
 - 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
 - 水道水などの流水に直接当てないでください。
 - 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
 - ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
 - 受話口やマイクの穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
 - コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。
 - マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50cm以内を目安としてお話しください。
 - マイクを手でおおわないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
 - 以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
 - 外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - 外の相手の方と同時に話し始めたとき
 - 周囲の騒音が大きい場所に置いたとき
- 内線の音声呼び出しに応答しているとき、以下の点に注意してください。
 - マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は約50cm以内を目安としてお話しください。
 - マイクを手でおおわないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- ファクシミリなどに本商品を接続した場合、一部機能（用件録音、転送、リモコン操作など）が使用できなくなることがあります。
- トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。
- 本電話機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、郵政省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



- 1 お使いになる前に**
お使いになる前に知っておいていただきたいことを
まとめています。
- 2 電話をかける／受ける**
電話をかけたり、受けたりする基本機能について
説明しています。
- 3 内線電話として使う**
内線通話などについて説明しています。
- 4 留守番電話を使う**
留守番電話を使うための手順を説明しています。
- 5 リモコン操作する**
外出先からリモコン操作する手順を説明しています。
- 6 用件を転送する**
留守番電話の用件を外出先へ転送するための手順を
説明しています。
- 7 ナンバー・ディスプレイを利用する**
ナンバー・ディスプレイを利用するための手順を
説明しています。
- 8 より便利に使う**
1～7章までの内容のほかに利用できる便利な機能
や、使いかたのヒントについて説明しています。
- 9 ご参考に**
付属品や電池パックの説明、故障かな？と思ったと
きの確認方法などを説明しています。

操作説明のページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示します。

ハンズフリーアイコン

ハンズフリー通話の操作について説明します。

ワンポイント／お知らせ／お願い

〈ワンポイント〉

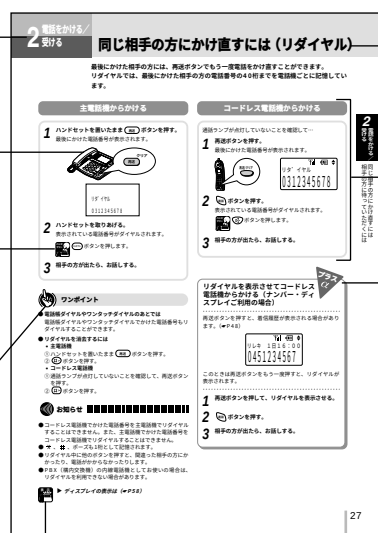
知っておくと便利な事項、操作への
アドバイスなどの補足説明です。

〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いを
すると、本商品の本来の性能を発揮
できなかつたり、機能停止を招く内容
を示します。



タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

一、操作手順説明

順番に操作を説明します。

プラス α

関連する操作について説明します。

O&A参照アイコン

第8章「Q&A」の同じアイコンの項に、説明や操作方法が書かれていることを示します。

目 次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	5

1 お使いになる前に

特長	8
セットを確認してください	9
各部の名前	10
ランプ表示	12
液晶ディスプレイの見かた	14
主電話機の準備	16
電話回線の設定	17
自動で設定する	
手動で設定する	
電話をかけて確認する	
コードレス電話機の準備	18
コードレス電話機の確認	20
日付・時刻の設定	21

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには	22
主電話機でかける	
コードレス電話機でかける	
ハンズフリーで電話をかけるには	23
主電話機でかける	
コードレス電話機でかける	
電話がかかってきたときは	24
主電話機で受ける	
コードレス電話機で受ける	
ハンズフリーで電話を受けるには	25
主電話機で受ける	
コードレス電話機で受ける	
相手の方に待っていただくには（保留）	26
主電話機で保留にする	
コードレス電話機で保留にする	
同じ相手の方にかかけ直すには（リダイヤル）	27
主電話機からかける	
コードレス電話機からかける	

電話帳ダイヤルに登録するには	28
主電話機で登録する	
コードレス電話機で登録する	
電話帳ダイヤルを修正するには	29
主電話機で修正する	
コードレス電話機で修正する	
電話帳ダイヤルで電話をかけるには	30
主電話機でかける	
コードレス電話機でかける	
ワンタッチダイヤルを使うには	32
ワンタッチダイヤルに登録する	
ワンタッチダイヤルでかける	
文字を入力するには	33
文字を入力する	

3 内線電話として使う

他の電話機とお話するには （内線通話・内線トークバック）	34
主電話機から呼び出す	
コードレス電話機から呼び出す	
電話を取りつぐには（保留転送）	36
主電話機から取りつぐ	
コードレス電話機から取りつぐ	

4 留守番電話を使う

留守番電話として使うには	38
留守番電話を利用する	39
留守をセットする	
留守を解除する	
前の用件を消さずに留守をセットするには （アキュムレート録音）	40
アキュムレート録音を設定する	
自分の声で応答メッセージを録音するには （応答メッセージ録音）	41
応答メッセージを録音する	
応答メッセージを消去する	

5 リモコン操作する

- リモコン操作するには……………42
 - 暗証番号を登録する
 - 外出先から用件を聞く
 - 外出先から留守をセットする

6 用件を転送する

- 転送の準備をするには……………44
 - 転送先を登録する
 - 転送をセット／解除する
- 転送先で用件を受けるには……………46
 - 転送先で用件を聞く

7 ナンバー・ディスプレイを利用する

- ナンバー・ディスプレイを利用するには……………47
 - 発信電話番号表示機能を設定する
 - サービスを利用した便利な機能
- かけてきた相手の方へかけ直すには（蓄積番号発信）……48
 - 着信履歴を使って主電話機からかける
 - 着信履歴を使ってコードレス電話機からかける
- 相手の方の電話番号を識別して着信するには
 - （識別着信）……………49
 - 着信を識別して着信音を変える（着信音設定）……49
 - 着信を識別して着信音を鳴らさないようにする
 - （無音着信）……………49
 - 着信を識別して留守番電話で応答する
 - （応答方法識別）……………49
 - 着信を識別して特定の電話機を呼び出す
 - （着信先指定）……………50
 - 識別着信の設定を変更する……………50
- ディスプレイの表示例……………51

8 より便利に使う

- その他の便利な機能を使うには……………52
- 付属品をご利用になるには……………53
- Q&A……………54
 - 音量を調節するとき（主電話機）……………54
 - 音量を調節するとき（コードレス電話機）……………55
 - 保留／内線通話／保留転送のとき
 - （主電話機・コードレス電話機）……………56
 - その他の機能をお使いのとき
 - （主電話機・コードレス電話機）……………57
- いろいろな機能を登録・設定するには……………60
 - 主電話機で行う登録・設定……………60
 - コードレス電話機で行う登録・設定……………63
- トランシーバ通話をするには……………64
 - モードを切り替える……………64
 - トランシーバ通話をする……………65

9 ご参考に

- ドアホンを接続して使うには……………66
 - ドアホンを接続する
 - 主電話機でドアホンの呼び出しに応答する
 - コードレス電話機でドアホンの呼び出しに応答する
- オプションをご利用になるには……………67
- 電池パックの取り扱い……………68
- 故障かな？と思ったら……………69
- 停電になったときは……………72
- こんな音がしたら……………73
- 索引……………74
- ご使用にあたってのお願い……………76
- 操作早見表……………77
- 仕様／保守サービスのご案内……………79

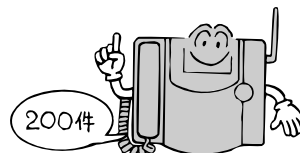
いろいろな機能をディスプレイを見ながら簡単操作

主電話機では、いろいろな機能をディスプレイに表示される案内を見ながら簡単に操作できます。(●P14)
また、コードレス電話機でも電話機の状態をディスプレイの表示で確認することができます。(●P15)



名前と電話番号を登録できる電話帳ダイヤル

主電話機では最大200件、コードレス電話機では最大50件までの名前と電話番号を登録でき、簡単な操作で電話をかけることができます。(●P28)



電話に出る前に、相手の方の電話番号がわかる『ナンバー・ディスプレイ対応』

電話がかかってくると、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます。相手の方を確認してから電話に出ることができます。(●P47)



ナンバー・ディスプレイとは

かけてきた方の電話番号が、受ける方の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。
このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です。

手放してお話できるハンズフリー通話

外の相手の方とは、ハンドセットまたはコードレス電話機を置いたままでお話することができます。(●P23、25)



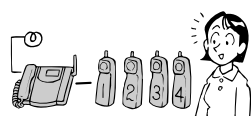
内線の呼び出しに手放して応答できる内線トークバック

内線電話機から呼び出されたときに、主電話機のハンドセットまたはコードレス電話機を置いたままに回答することができます。相手の方が電話を切ると自動的に電話が切れ、電話機に触れる必要がありません。(●P34)



コードレス電話機を増設してシステムアップ

コードレス電話機を最大4台まで接続することができます。
コードレス電話機を2台以上接続すると、コードレス電話機どうしで内線通話ができます。



ドアホンを2台まで接続可能

オプションのドアホンボックスを利用すれば、ドアホンを2台まで接続することができます。(●P66)



トランシーバ通話

コードレス電話機を2台以上接続している場合は、コードレス電話機を外に持ち出して、見通し距離約100m程度の範囲で直接コードレス電話機どうしでお話することができます。(●P65)



高音質／盗聴防止のデジタルコードレスホン

主電話機とコードレス電話機間の信号の送受信をデジタル信号で行っているため、アナログコードレスホンと比べ高音質で、盗聴の心配が少なくなります。

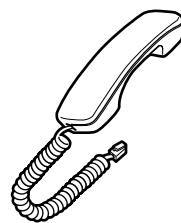


セットを確認してください

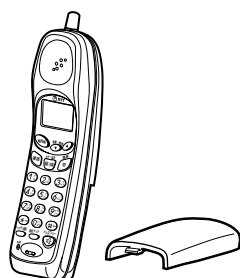
■本体（一式）



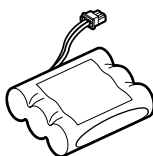
主電話機本体（1台）



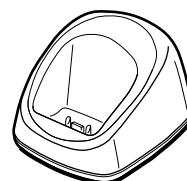
ハンドセット（1個）



コードレス電話機
(DCP-4200w : 2台)
(DCP-4200 : 1台)

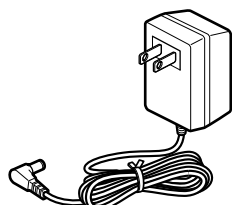


電池パック
(DCP-4200w : 2個)
(DCP-4200 : 1個)

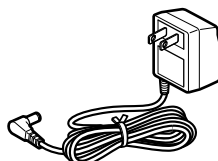


充電器
(DCP-4200w : 2台)
(DCP-4200 : 1台)

■付属品



主電話機用
電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8m）



コードレスホン充電器用
電源アダプタ
(DCP-4200w : 2個)
(DCP-4200 : 1個)
（コード：約1.8m）



電話機コード（1本）
（約2m）



主電話機用壁掛け
木ネジ・ワッシャ（各2個）



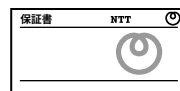
充電器用壁掛け
木ネジ・ワッシャ
(DCP-4200w : 各4個)
(DCP-4200 : 各2個)



内線番号シール
（1枚）



取扱説明書（1部）



保証書（1枚）



「NTT通信機器お取扱
相談センタ」シール
（1枚）

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

各部の名前

●主電話機

メニュー

いろいろな機能をメニューから選択して利用することができます。

ハンドセット受け

(●P53)

スピーカ

(●P54)

ハンドセット

ハンドセットコード

ダイヤルボタン

ⓧ スターボタン

ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ信号を送るときなどに使います。(●P52)

ⓧ シャープボタン

伝言ダイヤルなど、通常のダイヤル発信以外の新しいサービスを利用するときなどに使います。(●P52)

ワンタッチボタン

ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに使います。(●P32)

液晶ディスプレイ (●P14)

音量 (▼/▲) ボタン

受話音量、着信音量、スピーカ音量を切り替えるときに使います。(●P54)

留守ボタン

留守をセットまたは解除するときに使います。(●P39)

録音ボタン

お話しの内容を録音するときに使います。(●P52)

再生・コピーボタン

留守番電話の用件やお話しの内容を再生するときなどに使います。(●P39、52)

メニューボタン

メニューから機能を選択するときに使います。

アンテナ

選択 (◀▶) ボタン

電話帳ダイヤルの検索、ディスプレイの項目選択などに使います。

キャッチ・セットボタン

キャッチホンサービスを利用するとき、登録・設定操作を確定するときに使います。(●P52、60)

再送・クリアボタン

リダイヤルするとき、電話帳ダイヤルの消去などに使います。(●P27、29)

ハンズフリーボタン

ハンドセットを置いたまま電話をかけたり受けたりするときなどに使います。(●P23、25)

マイク

保留/内線・カナ/英字ボタン

外の相手の方とのお話しを保留するとき、内線通話をするとき、入力する文字の種類を切り替えるときなどに使います。(●P26、33、34)



ワンポイント

●選択 (◀▶) ボタンの押しかた

◀ ボタンを押すときは選択ボタンの左側を、▶ ボタンを押すときは右側を押します。

左側



右側



STOP お願い

●アンテナを無理にひっぱったり動かない方向に曲げたりしないでください。

動かせる範囲 180°まで

このような方向には動きません。



●コードレス電話機



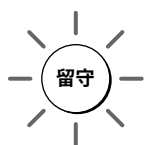
●主電話機



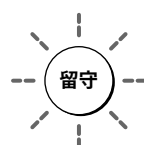
■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯



ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
留守ランプ	点灯 (赤)	留守がセットされているとき
	点滅 (赤)	用件が新しく録音されたとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	外の相手の方とお話し中のとき、用件を再生中のとき
ハンズフリーランプ	点灯 (オレンジ)	ハンズフリーでお話し中のとき

●コードレス電話機



■ランプの表記について

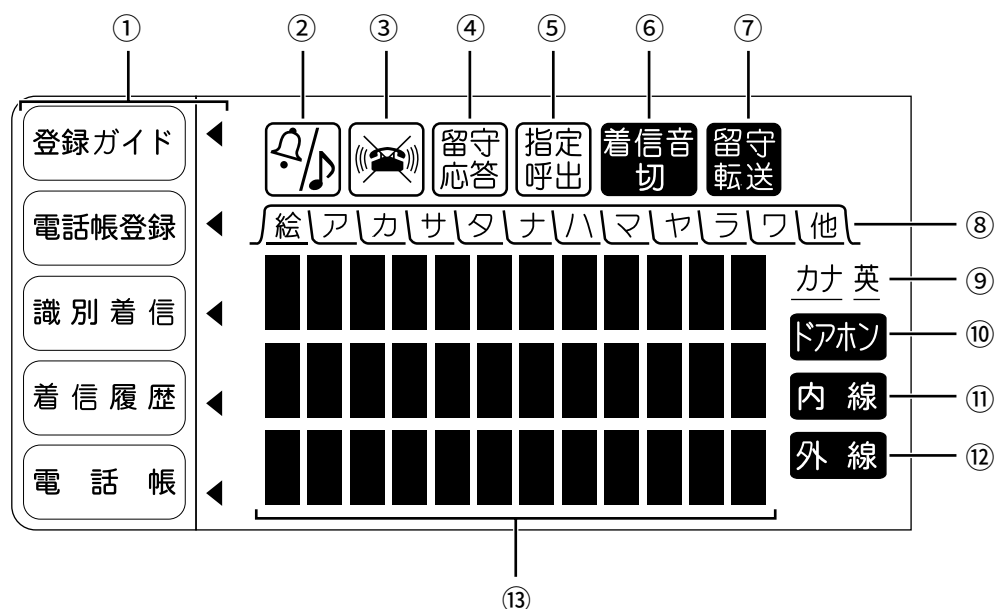
この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
通話ランプ	点灯 (緑)	外の相手の方とお話し中のとき、内線でお話し中のとき、トランシーバモードでお話し中のとき、ドアホンとお話し中のとき
	点滅 (緑)	外の相手の方とのお話を保留中のとき
	点滅 (赤)	外の相手の方とのお話を保留中のとき (すべての電話機で応答できるとき)
	速い点滅 (赤)	外から電話がかかってきたとき、内線で呼び出されているとき、トランシーバで呼び出されているとき、ドアホンから呼び出されているとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	外の相手の方に電話をかけようとしたとき、ダイヤルボタンを押したとき
ハンズフリーランプ	点灯 (オレンジ)	ハンズフリーでお話し中のとき
充電ランプ	点灯 (赤)	充電中のとき
	点灯 (緑)	充電が完了したとき

液晶ディスプレイの見かた

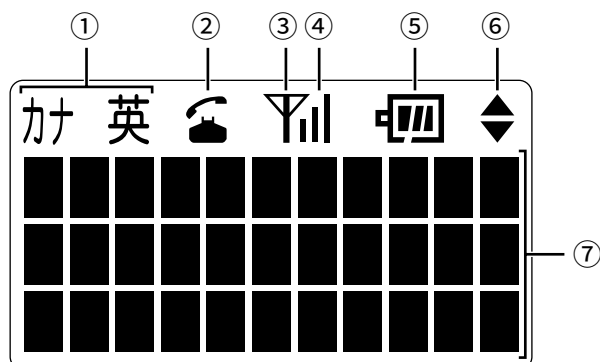
●主電話機



■こんなときに表示されます

① ◀	選択中のメニューを指し示します。
② ㊚ / ㊚	発信電話番号により着信音を変えるように設定されているとき
③ ㊚	発信電話番号により着信音を鳴らさないように設定されているとき
④ 留守 応答	発信電話番号により留守番電話で応答するように設定されているとき
⑤ 指定 呼出	発信電話番号により特定の電話機を呼び出すように設定されているとき
⑥ 着信音 切	着信音が「OFF」に設定されているとき
⑦ 留守 転送	転送がセットされているとき
⑧ 絵 \ ア ... \ ワ \ 他	電話帳ダイヤルを検索するとき
⑨ カナ 英	電話帳ダイヤル、ワンタッチダイヤルなど、名前を入力するときの文字の種類
⑩ ドアホン	ドアホンから呼び出されているとき、ドアホンとお話し中のとき
⑪ 内 線	内線で呼び出されているとき、内線通話中のとき
⑫ 外 線	外の相手の方から呼び出されているとき、主電話機で外の相手の方とお話し中のとき、コードレス電話機が外の相手の方とお話し中のとき
⑬ 文字や数字	時刻表示、電話機の状態、ダイヤルしている電話番号、登録・設定の内容など ナンバー・ディスプレイ (●P47) を利用しているときは、相手の方の電話番号など

●コードレス電話機

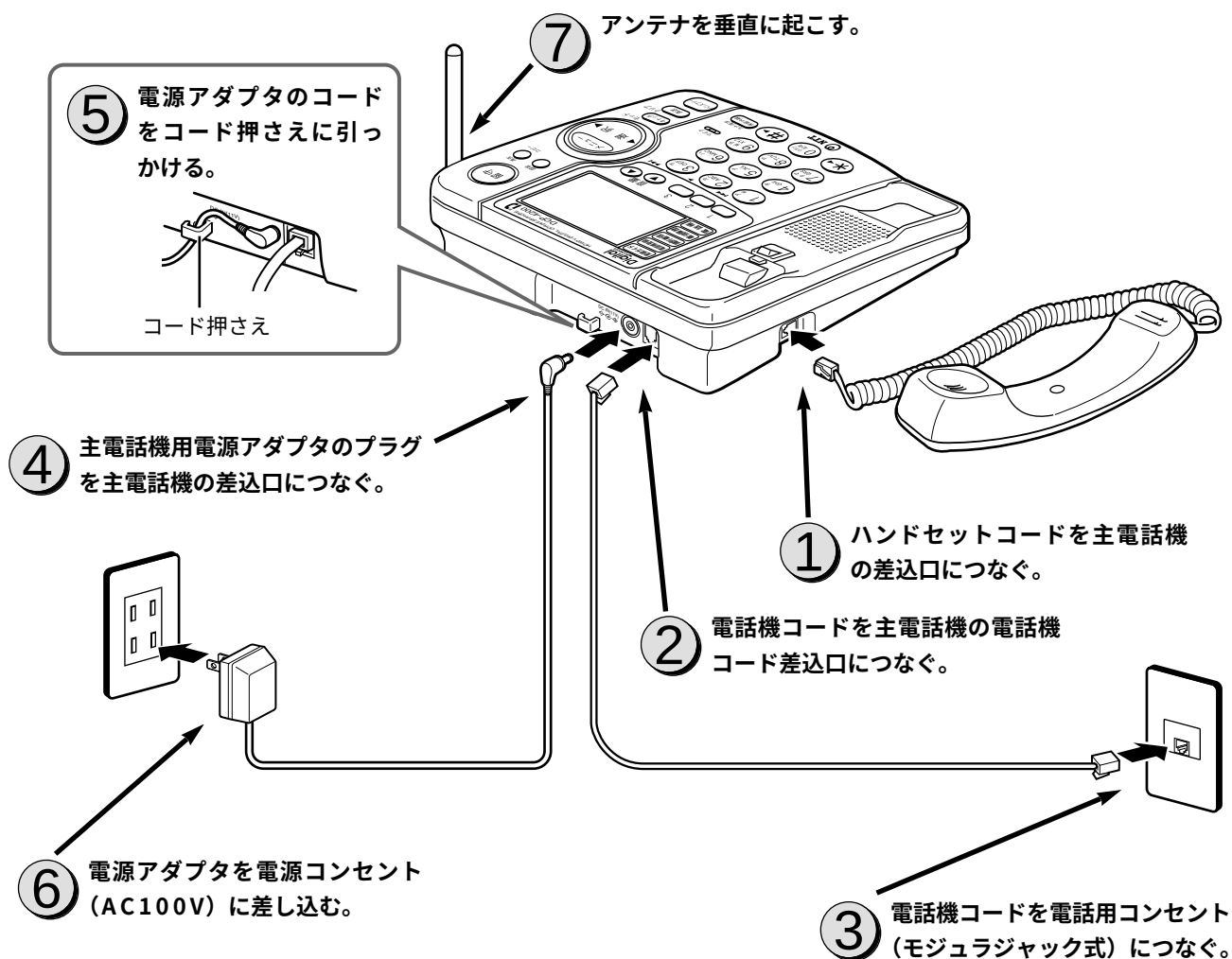


■こんなときに表示されます

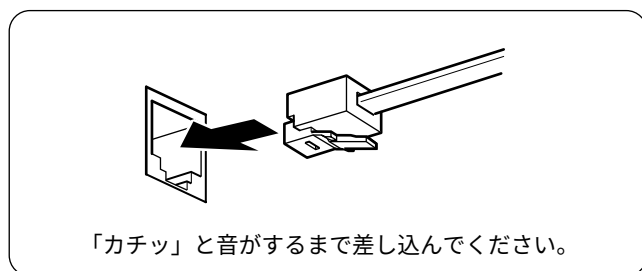
① カナ 英	電話帳ダイヤルなど、名前を入力するときの文字の種類
②	外の相手の方とお話し中のとき、内線でお話し中のとき、トランシーバモードでお話し中のとき、ドアホンとお話し中のとき
③	電波の届いている場所にいるとき
④	受けている電波の強さ
⑤	電池の残量（充電器から取りあげたときに表示されます）
⑥	表示中の項目を / ボタンでスクロールできるとき
⑦ 文字や数字	電話機の状態、ダイヤルしている電話番号、登録・設定の内容など ナンバー・ディスプレイ（●P47）を利用しているときは、相手の方の電話番号など

主電話機の準備

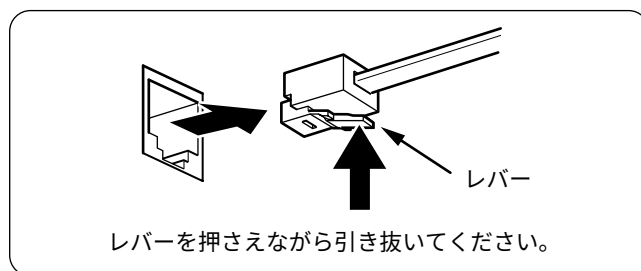
電話回線のコンセントがモジュラジャック式でないときは工事が必要です。局番なしの116番またはNTT窓口等へご相談ください。



●ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき



●ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき



 お知らせ

- 電源アダプタを電源コンセントに差し込むと、すべてのランプが点滅し、ディスプレイに「12:00」が点滅表示されます。



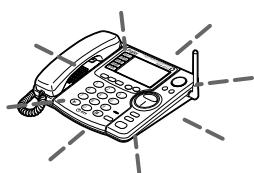
電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電話回線の設定

ご使用になる前に、必ず回線種別を設定してください。簡単に行える自動設定と、手動設定の2通りの方法があります。

自動で設定する

- 1 主電話機の電源を接続する。(P16)
すべてのランプが点滅します。



- 2 **ハンズフリー** ボタンを押す。



設定が終了すると、すべてのランプが消えます。

電話をかけて確認する

- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。
- 2 「177 (天気予報)」をダイヤルボタンで押す。
- 3 天気予報が聞こえたら、ハンドセットを置く。
天気予報が聞こえなかったときは、手動で設定を行ってください。



ワンポイント

- **回線種別の種類は**
電話回線の種別とダイヤル速度には、以下のものがあります。
 - ダイヤル回線 (10PPS)
 - ダイヤル回線 (20PPS)
 - プッシュ (PB) 回線

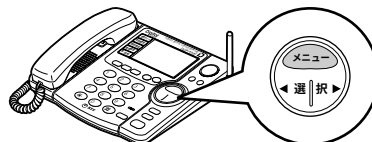


お知らせ

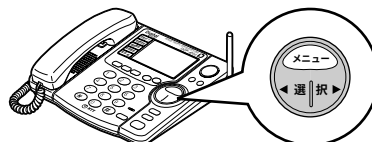
- 回線種別が正しく設定されたことを確認するために177番に電話をかけたときには、通話料金がかかります。
- 電話回線の種別、ダイヤル速度を間違えて設定していても、電話を受けることはできます。
- 詳しくは、NTT支店または営業所へお問い合わせください。
- PBX (構内交換機) やホームテレホンに接続しているときは、自動的に設定できないことがあります。その場合は手動で設定してください。
- PBX (構内交換機) などに接続したときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

手動で設定する

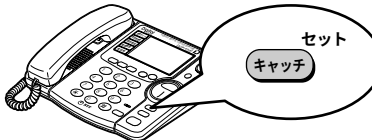
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択 (◀▶) ボタンを繰り返し押して「カクシュトウロク」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 選択 (◀▶) ボタンを繰り返し押して「ダイヤルシュベツ」を表示させる。

- 5 セットボタンを押す。

- 6 設定する回線種別 (① ~ ④) をダイヤルボタンで押す。

ダイヤル回線 (10PPS) ①
 ダイヤル回線 (20PPS) ②
 プッシュ (PB) 回線 ③
 自動設定 ④ (お買い求め時)

- 7 セットボタンを押す。
「ピー」という音が聞こえ、設定が終わります。

STOP お願い

- 回線種別が正しく設定されていないと、電話をかけることはできません。
- 電話回線の種別、ダイヤル速度は正しく設定してください。正しく設定しないと、電話がかからなかったり、違う相手の方にかかったりします。

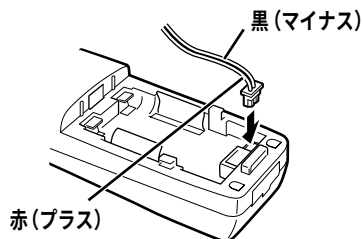


- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)
- ▶ 操作を間違えたときは (P57)

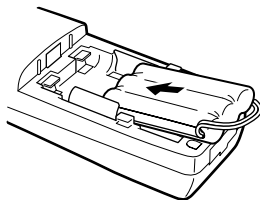
コードレス電話機の準備

■コードレス電話機の電源を入れる

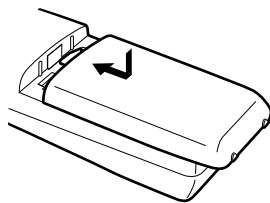
- ① 電池パックのコネクタを差込口に差し込む。
コネクタは赤いコードが手前になるようにして最後まで確実に差し込みます。



- ② 電池パックを入れる。
電池カバーを取り付けるとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。

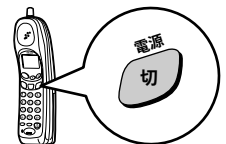
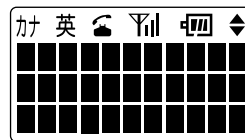


- ③ 電池カバーを取り付ける。
コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。

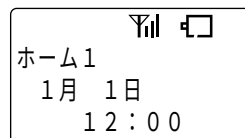


電池カバーの開けかた (➡P68)

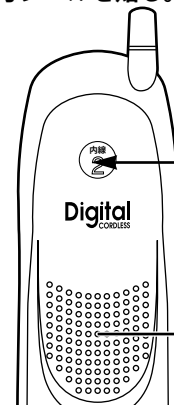
- ④ 電源ボタンを1秒以上押す。
ディスプレイのすべての表示が約1秒間点灯します。



ディスプレイの表示が消えるとコードレス電話機が使用できる状態になります。



- ⑤ 内線番号シールを貼る。



内線番号シールはこの位置に貼ってください。

スピーカ



ワンポイント

- 電源を切るには
電源ボタンを2秒以上押します。

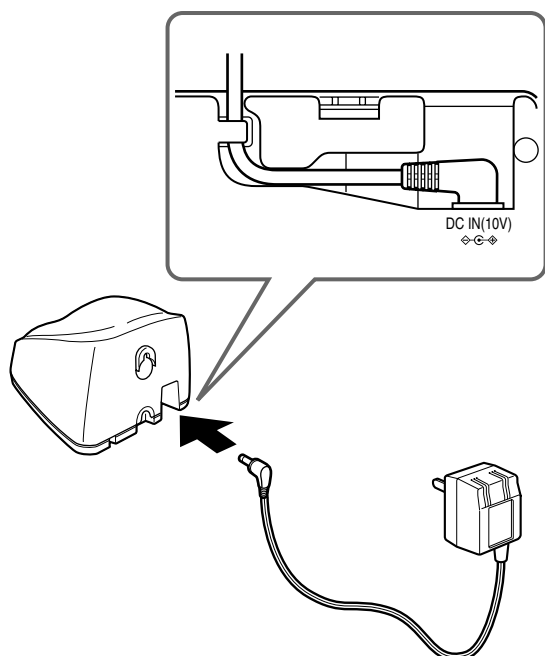
STOP お願い

- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあり、故障の原因となることがあります。
- マイク (➡P11)、スピーカの上には、内線番号シールを貼らないでください。

■充電器を準備する

- ① 充電器用電源アダプタのプラグを充電器の電源アダプタコード差込口につなぐ。

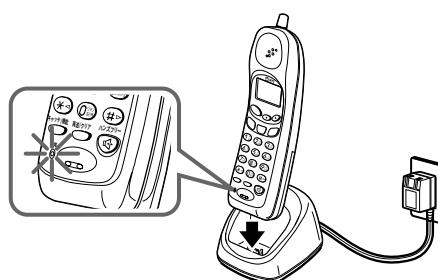
コードは充電器の溝に埋め込みます。



■コードレス電話機を充電する

- ① 電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込む。

- ② コードレス電話機を充電器に置いて充電する。
必ずダイヤルボタンを前面にして置いてください。
はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。
充電中は、充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると緑色に変わります。



充電ランプが点灯しないときは、もう一度コードレス電話機を充電器に置き直してください。



お知らせ

- 充電が完了しても、そのままコードレス電話機を充電器に置いたままではかまいません。
- 充電中は、充電器やコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。
- コードレス電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

STOP お願い

- コードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
- 充電端子が汚れていたり、異物がついていると、コードレス電話機を充電器に置いても充電されないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

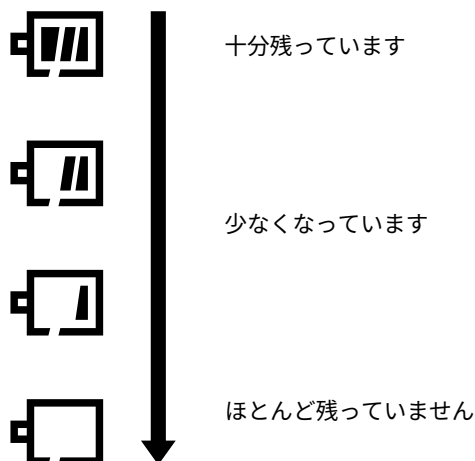
⚠ 注意

電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

コードレス電話機の確認

■電池残量を確認する

ご使用になる前に、電池残量を確認してください。電池残量がなくなると、お話し中以外でも電話をかけたり登録などの操作をしようとすると、「ピー」という警報音が鳴り、ディスプレイに「ジューデンシテクダサイ」と表示されます。電池残量は、ディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安の表示です。



電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。

【電池の使用可能時間の目安】

条 件		使用可能時間
ホームモード	待ち受け	約800時間
	連続通話	約 7時間
トランシーバモード	待ち受け	約350時間
	連続通話	約 7時間

■電波の状態を確認する

お話しできる範囲（電波の届く範囲）は、モードにより次のようになります。

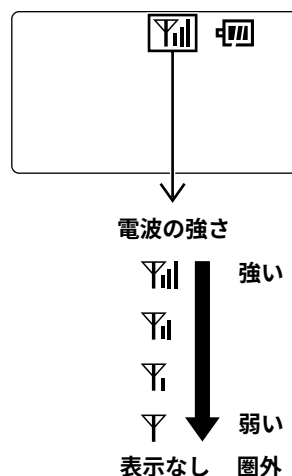
＜ホームモード＞

主電話機から見通し距離で約100m以内

＜トランシーバモード＞

コードレス電話機どうしが見通し距離で約100m以内

ホームモードでお使いのときは、電話をかけたり受けたりできる状態になると、ディスプレイに「Y」が表示されます。トランシーバモードのときは、通話中のときのみ「Y」が表示されます。また、主電話機からの電波の強さを確認することができます。



「Y」や「Y」のときは電波が弱いため、電話がかかりにくい場合があります。電波の届かないところ（圏外）では、お話しすることはできません。



お知らせ

- ホームモードでお使いのときは、主電話機から100m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがありますので、あらかじめ内線通話などにより主電話機からの電波が弱い場所を確認しておくことをおすすめします。（●P34）
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。



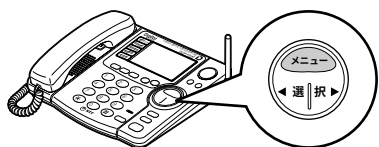
- ▶ コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら（●P59）
- ▶ コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら（●P59）

日付・時刻の設定

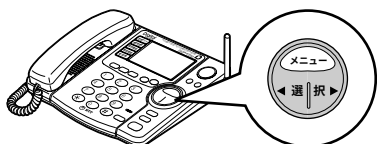
留守番電話では、内蔵の時計により録音された曜日と時刻が自動的に記憶されます（タイムスタンプ）。ご使用になる前に、主電話機で日付・時刻を合わせてください。

〈例〉1998年10月1日午後3時30分に合わせる

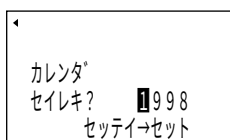
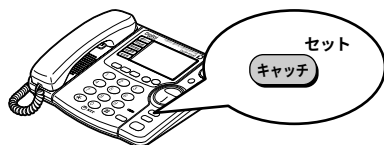
- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「カレンダー」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



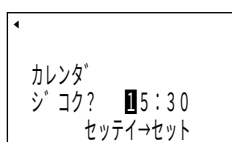
- 4 年（西暦4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
ここでは ① ⑨ ⑨ ⑧ を押します。

- 5 セットボタンを押す。

- 6 月日（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
ここでは ① ⑦ ⑦ ① を押します。

- 7 セットボタンを押す。

- 8 時刻（24時間制、4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
ここでは ① ⑤ ③ ⑦ を押します。



時...00~23 分...00~59

- 9 セットボタンを押す。
「ピー」という音が聞こえ、設定が終わります。

プラスα

NTTのネットワークサービスをご利用になっているときは

以下の回線、およびサービスに加入されている場合は、ご利用になるための設定を行ってください。新たにネットワークサービスをご利用になるには、NTTとのご利用契約が必要です。

■プッシュ回線

回線種別をプッシュ(PB)回線に設定する。(P17)

■ナンバー・ディスプレイ

発信電話番号表示機能を「スル」に設定し、ナンバー・ディスプレイを利用した各種機能の設定をする。(P47)

■キャッチホン

キャッチホン対応を「ケイヤク アリ」に設定する。(P61)

- その他のネットワークサービスについて、詳しくは局番なしの116番またはNTT窓口等へお問い合わせください。



ワンポイント

●コードレス電話機の日付・時刻は

コードレス電話機で設定する必要はありません。主電話機で日付・時刻を合わせたあと、コードレス電話機で通話を行うと、主電話機と同じ日付・時刻がディスプレイに表示されます。

コードレス電話機の日付・時刻が主電話機と異なっているときは、一度コードレス電話機で通話を行ってください。



お知らせ

- 日付・時刻を設定しないと、留守番電話のタイムスタンプは録音されず、ナンバー・ディスプレイの日付・時刻も表示されません。
- 時刻はあくまで目安としてご利用ください。誤差が生じたときは、時刻を設定し直してください。
- 約1時間以上にわたって電源アダプタを抜いたときは、内蔵の時計が止まり、主電話機のディスプレイには「12:00」が点滅表示されます。もう一度日付・時刻と回線種別を設定し直してください。

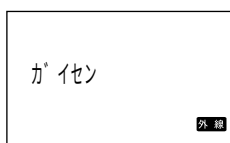


- ▶登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)
- ▶操作を間違えたときは (P57)

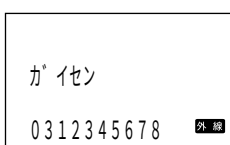
電話をかけるには

主電話機でかける

- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。

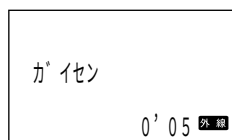


- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



押し間違えたときは、ハンドセットを置いて、もう一度やり直します。

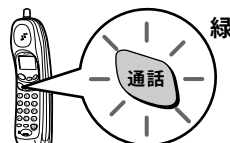
- 3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

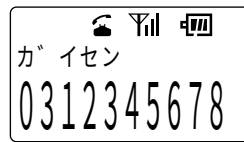
コードレス電話機でかける

- 1 充電器から取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。

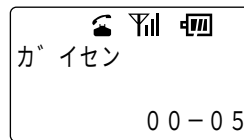


充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



- 4 お話しが終わったら、充電器に置く。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。
充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。



ワンポイント

- 電話番号を確認してからかけるには（プリセット発信）
手順1と手順2を逆にしても、電話をかけることができます。
① 電話番号をダイヤルボタンで押す。
② ハンドセットを取りあげる（コードレス電話機の場合は、充電器から取りあげる）。
③ 相手の方が出たらお話しする。



お知らせ



- コードレス電話機が使用中のときは、主電話機のディスプレイに **外線** が表示されています。このとき主電話機で電話をかけることはできません。
- 他の内線電話機が使用中のときは、コードレス電話機を充電器から取りあげると「ツーツー…」という音が聞こえ、電話をかけることはできません。



- ▶ 相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P54、55）



- ▶ ディスプレイの表示は（☞P58）



- ▶ プリセット発信とは（☞P58）
- ▶ クイック通話とは（☞P58）
- ▶ クイック通話を解除すると（☞P58）

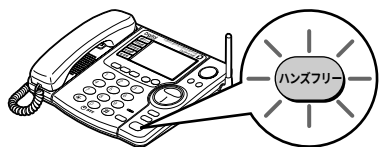


- ▶ コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら（☞P59）
- ▶ コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら（☞P59）

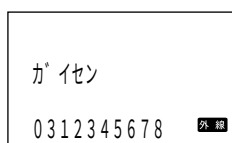
ハンズフリーで電話をかけるには

主電話機でかける

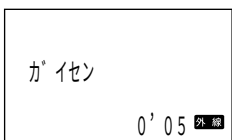
- 1** ハンドセットを置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。
「ツー」という発信音を確認してください。



- 2** 電話番号をダイヤルボタンで押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



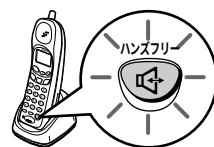
- 3** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、マイク
に向かってお話しする。
通話時間が表示されます。



- 4** お話しが終わったら、**ハンズフリー** ボタンを押す。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

コードレス電話機でかける

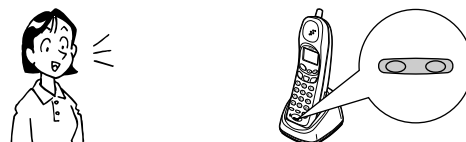
- 1** 充電器に置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。
「ツー」という発信音を確認してください。



充電器から外しているときは、**ハンズフリー** ボタンを押します。

- 2** 電話番号をダイヤルボタンで押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。

- 3** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、マイク
に向かってお話しする。
通話時間が表示されます。



- 4** お話しが終わったら、**切** ボタンを押す。



通話時間の表示が約5秒後に消えます。
ハンズフリー ボタンを押しても電話は切れません。



ワンポイント

- 電話番号を確認してからかけるには（ハンズフリー・プリセット発信）
手順1と手順2を逆にしても、電話をかけることができます。
① 電話番号をダイヤルボタンで押す。
② ハンズフリーボタンを押す。
③ 相手の方が出たらお話しする。



お知らせ

- コードレス電話機を充電器に置いたまま操作するときは、コードレス電話機や充電器に手を添えるなどして、倒れないようにしてください。



- ▶ スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P54、55）



- ▶ お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには（☞P57）
- ▶ ハンズフリー通話の途中でハンドセット／コードレス電話機を持ったお話しに変えたいときには（☞P57）
- ▶ ハンズフリー通話のときのマイクとの距離は（☞P57）



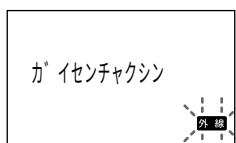
- ▶ プリセット発信とは（☞P58）

電話がかかってきたときは

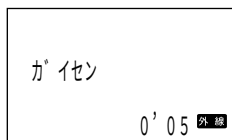
外から電話がかかってくると、主電話機とコードレス電話機の両方で着信音が鳴り、コードレス電話機では通話ランプが点滅します。どの電話機でも電話を受けることができます。

主電話機で受ける

着信音が鳴り、**外線** が点滅したら…



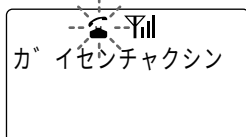
- 1 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話します。
通話時間が表示されます。



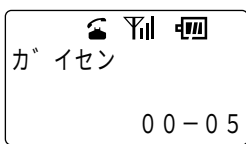
- 2 お話が終わったら、ハンドセットを置く。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

コードレス電話機で受ける

着信音が鳴り、通話ランプが点滅したら…



- 1 充電器から取りあげて、相手の方とお話します。
通話時間が表示されます。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

- 2 お話が終わったら、充電器に置く。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。
充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

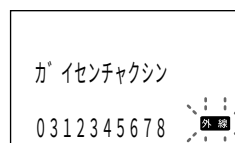
プラス
α

相手の方の電話番号を確認してから
受ける（ナンバー・ディスプレイご
利用の場合）

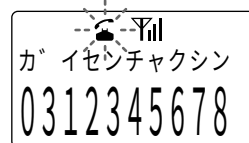
ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、主電話機とコードレス電話機のディスプレイにかけてきた方の電話番号情報が表示されます。（☞P51）

着信音が鳴ったら…

〈主電話機〉



〈コードレス電話機〉



ワンポイント

- 着信音をメロディにするには（☞P60）
- 相手の方の電話番号をディスプレイに表示させるには
NTTとのナンバー・ディスプレイの契約を行ったあと、発信電話番号表示機能を「スル」に設定します。（☞P47）
- 電話に出なかったときは
ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示され、電話がかかってきたことがわかります。



お知らせ

- コードレス電話機の着信音は、主電話機より少し遅れて鳴ります。コードレス電話機で受けるときは、必ずコードレス電話機の着信音が鳴り始めてから電話を受けてください。
- コードレス電話機のモードが異なっていると、電話がかかってきても受けられません。（☞P64）
- ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、着信音が鳴る前に「ジュシンチュウ」が表示されます。このとき電話に出ることはできません。



- ▶ 着信音の音量を切り替えるには（着信音量）（☞P54、55）
- ▶ 相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P54、55）



- ▶ クイック通話とは（☞P58）
- ▶ クイック通話を解除すると（☞P58）



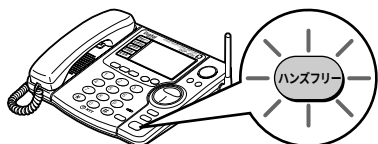
- ▶ コードレス電話機でお話中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら（☞P59）
- ▶ コードレス電話機でお話中に「ピー」という音が鳴ったら（☞P59）

ハンズフリーで電話を受けるには

主電話機で受ける

着信音が鳴り、**外線** が点滅したら…

- 1 ハンドセットを置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。



- 2 マイクに向かってお話しする。
通話時間が表示されます。



- 3 お話しが終わったら、**ハンズフリー** ボタンを押す。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

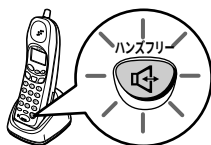
コードレス電話機で受ける

着信音が鳴り、通話ランプが点滅したら…



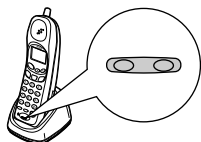
赤
ガイセンチャクシン

- 1 充電器に置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。



充電器から外しているときは、**ハンズフリー** ボタンを押します。

- 2 マイクに向かってお話しする。
通話時間が表示されます。



- 3 お話しが終わったら、**切** ボタンを押す。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。



お知らせ

- コードレス電話機を充電器に置いたまま操作するときは、コードレス電話機や充電器に手を添えるなどして、倒れないようにしてください。



- ▶ お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには (P57)
- ▶ ハンズフリー通話の途中でハンドセット／コードレス電話機を持ったお話しに変えたいときには (P57)
- ▶ ハンズフリー通話のときのマイクとの距離は (P57)



- ▶ コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら (P59)
- ▶ コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら (P59)

相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の電話機でも電話に出ることができます。

主電話機で保留にする

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1 **保留/内線** ボタンを押す。
相手の方には保留メロディが聞こえます。

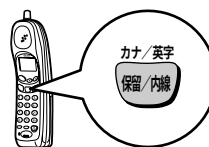


- 2 ハンドセットを置く。

コードレス電話機で保留にする

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1 **保留/内線** ボタンを押す。
相手の方には保留メロディが聞こえます。



- 2 充電器に置く。
充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

主電話機で電話に出る

- 3 ハンドセットを取りあげてお話しする。



ハンズフリー ボタンを押してからお話しします。

コードレス電話機で電話に出る

- 3 充電器から取りあげてお話しする。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押してからお話しします。



通話 ボタンを押してからお話しします。



ワンポイント

- 保留にした主電話機でまたすぐにお話しするには
保留/内線 ボタンを押したあとハンドセットを置かずに、もう一度 **保留/内線** ボタンを押すと、外の相手の方とお話しすることができます。
- 保留にしたコードレス電話機でまたすぐにお話しするには
保留/内線 ボタンを押したあと充電器に置かずに、もう一度 **保留/内線** ボタンまたは **通話** ボタンを押すと、外の相手の方とお話しすることができます。
- 他の内線電話機に取りつぐには (☞P36)



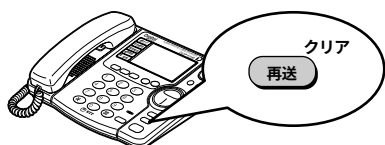
- ▶ 保留中に「ピーピー…」という音が鳴ったら (☞P56)
- ▶ 保留にしたときは (☞P56)

同じ相手の方にかけ直すには（リダイヤル）

最後にかけた相手の方には、再送ボタンでもう一度電話をかけ直すことができます。
リダイヤルでは、最後にかけた相手の方の電話番号の40桁までを電話機ごとに記憶しています。

主電話機からかける

- 1 ハンドセットを置いたまま **再送** ボタンを押す。
最後にかけた電話番号が表示されます。



リダイヤル
0312345678

- 2 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



ハンズフリー ボタンを押します。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

- 電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルのあとでは
電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルでかけた電話番号もリダイヤルすることができます。

- リダイヤルを消去するには

・主電話機

- ① ハンドセットを置いたまま **再送** ボタンを押す。
- ② **#>** ボタンを押す。

・コードレス電話機

- ① 通話ランプが点灯していないことを確認して、再送ボタンを押す。
- ② **#>** ボタンを押す。



お知らせ

- コードレス電話機でかけた電話番号を主電話機でリダイヤルすることはできません。また、主電話機でかけた電話番号をコードレス電話機でリダイヤルすることはできません。
- ＊、＃、ポーズも1桁として記憶されます。
- リダイヤル中に他のボタンを押すと、間違った相手の方にかかったり、電話がかからなかったりします。
- PBX（構内交換機）の内線電話機としてお使いの場合は、リダイヤルを利用できない場合があります。

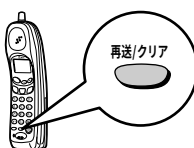


▶ ディスプレイの表示は（☞P58）

コードレス電話機からかける

通話ランプが点灯していないことを確認して…

- 1 再送ボタンを押す。
最後にかけた電話番号が表示されます。



リダイヤル
0312345678

- 2 **通話** ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



通話 ボタンを押します。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。

プラス
α

リダイヤルを表示させてコードレス電話機からかける（ナンバー・ディスプレイご利用の場合）

再送ボタンを押すと、着信履歴が表示される場合があります。（☞P48）

リレキ 1日16:00
0451234567

このときは再送ボタンをもう一度押すと、リダイヤルが表示されます。

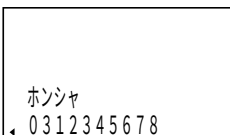
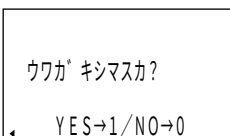
- 1 再送ボタンを押して、リダイヤルを表示させる。
- 2 **通話** ボタンを押す。
- 3 相手の方が出たら、お話しする。

電話帳ダイヤルを修正するには

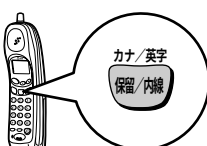
主電話機で修正する

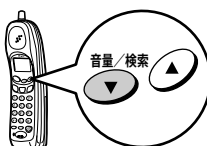
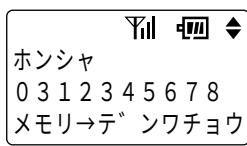
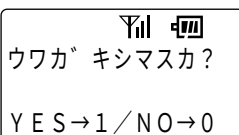
- 1 「主電話機でかける」の手順1の操作を行い、修正する電話帳ダイヤルを表示させる。(P30)
「名前で検索してかける」の手順1～3の操作で表示させることもできます。
- 2 カナ／英字ボタンを押す。

- 3 名前を修正する。

文字を入力するには (P33)
- 4 セットボタンを押す。
- 5 電話番号を修正する。

- 6 セットボタンを押す。

- 7 ① (YES) を押す。
「ピー」という音が聞こえ、修正が終わります。
修正を中止するときは、② (NO) を押します。

コードレス電話機で修正する

- 1 「コードレス電話機でかける」の手順1～4の操作を行い、修正する電話帳ダイヤルを表示させる。(P31)
- 2 カナ／英字ボタンを押す。


- 3 名前を修正する。
文字を入力するには (P33)
- 4 ▼ ボタンを押す。


- 5 電話番号を修正する。
- 6 電話帳 ボタンを押す。

- 7 ① (YES) を押す。
「ピー」という音が聞こえ、修正が終わります。
修正を中止するときは、② (NO) を押します。



ワンポイント

●電話帳ダイヤルを1件ずつ消去するには

●主電話機

- ①「主電話機でかける」の手順1の操作を行い、消去する電話帳ダイヤルを表示させる。(P30)
「名前で検索してかける」の手順1～3の操作で表示させることもできます。(P30)
- ②セットボタンを押す。
- ③クリアボタンを押す。
- ④① (YES) を押す (消去を中止するときは② (NO) を押す)。

●コードレス電話機

- ①「コードレス電話機でかける」の手順1～4の操作を行い、消去する電話帳ダイヤルを表示させる。(P31)
- ②機能ボタンを押す。
- ③クリアボタンを押す。
- ④① (YES) を押す (消去を中止するときは② (NO) を押す)。

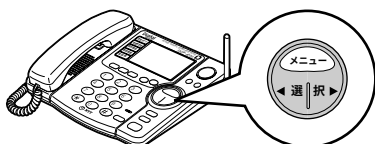
●コードレス電話機の電話帳ダイヤルをすべて消去するには (P63)

電話帳ダイヤルで電話をかけるには

主電話機でかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。

電話帳ダイヤルの順番で表示されます。



選択（▶）ボタンを押すと電話帳ダイヤルの先頭の方から、選択（◀）ボタンを押すと最後の方から表示されます。

選択（◀▶）ボタンを押し続けると、電話帳ダイヤルが次々に表示されます。表示が変わるのを止めるときは、ボタンを押すのをやめます。

- 2 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。

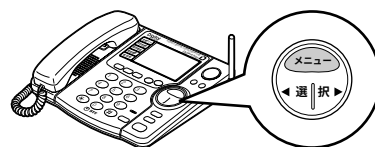


（ハンズフリー）ボタンを押します。

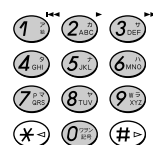
- 3 相手の方が出たら、お話しする。

名前で検索してかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを押す。



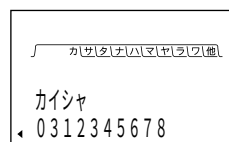
- 2 名前の先頭の1文字をダイヤルボタンで入力する。



文字を入力するには（➡P33）

- 3 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。

入力した文字で始まる名前の電話帳ダイヤルが順番に表示されます。



該当する名前がないときは、入力した文字のあとの文字で始まる電話帳ダイヤルが表示されます。

- 4 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



（ハンズフリー）ボタンを押します。

- 5 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

●電話帳ダイヤルが表示される順番は

登録した名前をもとに次の順番で検索されます。

空白→絵文字（☎、📞、📠、📡、📢、📣、📤、📥、📦、📧、📨、📩、📪、📫、📬、📭、📮、📯、📰、📱、📲、📳、📴、📵、📶、📷、📸、📹、📺、📻、📼、📽、📾、📿、📺、📻、📼、📽、📾、📿の順）→カタカナ（50音順）→英字（アルファベット順）→数字（若い順）

●ハンドセットを取りあげてからかけるには

- ① ハンドセットを取りあげる。
- ② 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。
- ③ （ハンズフリー）ボタンを押す。



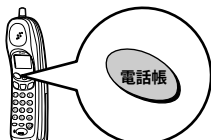
▶ 長い電話番号をかけるときには（➡P58）

コードレス電話機でかける

名前で検索してかける

通話ランプが点灯していないことを確認して…

- 1**  ボタンを押す。



- 2** 名前の先頭の1文字をダイヤルボタンで入力する。

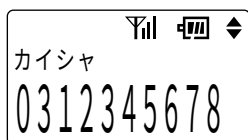
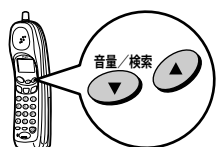


文字を入力するには (P33)

文字を入力しないで  ボタンを押すと、最初の電話帳ダイヤルが表示されます。また  ボタンを押すと、最後の電話帳ダイヤルが表示されます。

- 3**  ボタンまたは  ボタンを押す。

入力した文字ではじまる名前の電話帳ダイヤルが表示されます。



該当する名前がないときは、入力した文字のあとの文字ではじまる電話帳ダイヤルが表示されます。

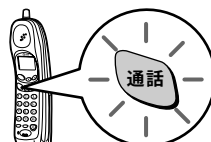
- 4**  ボタンを繰り返し押して、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。

電話帳ダイヤルの順番で表示されます。

 ボタンを押すと、 ボタンと逆の順番で表示されます。

- 5**  ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



 ボタンを押します。

- 6** 相手の方が出たら、お話しする。

2 電話をかける

電話帳ダイヤルで電話をかけるには



ワンポイント

● クイック通話でかけるには

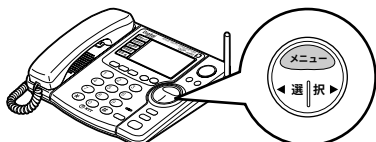
- ① 充電器から取りあげる。
- ② 「コードレス電話機でかける」の手順1～4の操作を行い、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。
- ③  ボタンを押す。

ワンタッチダイヤルを使うには

よく利用する電話番号は、あらかじめワンタッチダイヤルに登録しておく便利です。ワンタッチダイヤルは主電話機でのみ3件まで登録できます。

ワンタッチダイヤルに登録する

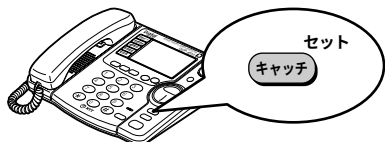
- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



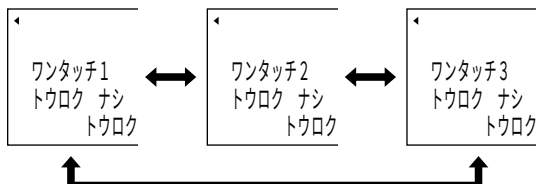
- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押し、「ワンタッチダイヤル」を表示させる。



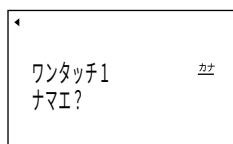
- 3 セットボタンを押す。



- 4 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押し、登録するワンタッチボタンを選択する。

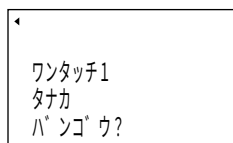


- 5 セットボタンを押す。



- 6 名前（最大12文字）を入力する。
文字を入力するには（☞P33）

- 7 セットボタンを押す。



- 8 電話番号（最大24桁）を市外局番からダイヤルボタンで押す。

押し間違えたときは、クリアボタンを押してからもう一度やり直します。

＊や＃も1桁として数えます。

- 9 セットボタンを押す。

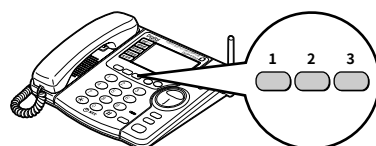
「トウロクシマシタ」と表示されます。

「ピー」という音が聞こえ、登録が完了します。

ワンタッチダイヤルでかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、ワンタッチボタンを押す。

登録されている電話番号が表示されます。



- 2 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



「ハンズフリー」ボタンを押します。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

●ワンタッチダイヤルを修正するには

- ①「ワンタッチダイヤルに登録する」の手順1～4の操作を行い、修正するワンタッチダイヤルを表示させる。
 - ②「ワンタッチダイヤルに登録する」の手順5～9の操作を行い、修正する。
- 電話番号を修正するときは、クリアボタンを押して登録されている電話番号をすべて消してから、ダイヤルボタンを押します。

●ワンタッチダイヤルを1件ずつ消去するには

- ①「ワンタッチダイヤルに登録する」の手順1～4の操作を行い、消去するワンタッチダイヤルを表示させる。
- ②クリアボタンを押す。
- ③ ① (YES)を押す（消去を中止するときは② (NO)を押す）。



お知らせ

- コードレス電話機でワンタッチダイヤルを利用することはできません。
- 市外局番が登録されていないと、ナンバー・ディスプレイご利用時に、電話をかけてきた相手の方の名前が表示されず、電話番号だけが表示されます。



- ▶登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは（☞P57）
- ▶操作を間違えたときは（☞P57）
- ▶電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには（☞P57）

文字を入力するには

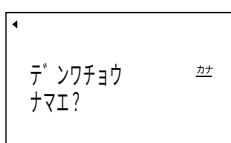
電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルの登録などで文字を入力するときは、ダイヤルボタンを使って、カタカナや数字、アルファベット、記号を入力することができます。

文字を入力する

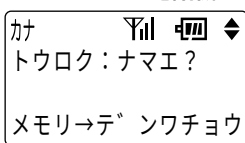
〈例〉電話帳ダイヤルに名前を登録する場合

- 1 電話帳ダイヤルの文字入力画面を表示させる。
主電話機…「主電話機で登録する」の手順1～2の操作を行う（●P28）
コードレス電話機…「コードレス電話機で登録する」の手順1の操作を行う（●P28）

＜主電話機＞

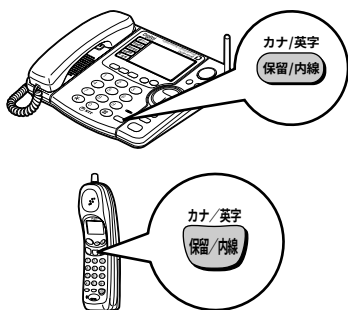


＜コードレス電話機＞



- 2 カナ／英字ボタンを押して、入力する文字の種類を選ぶ。

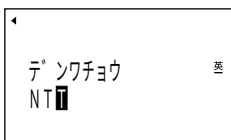
カナ／英字ボタンを押すたびに、カナ／英字／数字（表示なし）が切り替わります。



- 3 文字が割り当てられたボタンを押す。
割り当てられた文字が順に表示されます。
例：「NTT」と入力する場合
「英」を表示させて…

- ① ⑥ (MNO) / ⑥ (MNO) を2回押す…N
- ② ⑧ (TUV) / ⑧ (TUV) を1回押す…T
- ③ ⑨ (#) / ⑨ (#) を1回押す…カーソルを右へ移動
- ④ ⑧ (TUV) / ⑧ (TUV) を1回押す…T

＜主電話機＞



＜コードレス電話機＞



同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するときは、⑨ (#) / ⑨ (#) ボタンを押してカーソルを右に動かします。



ワンポイント

●ボタンと文字の対応表

ボタン	カナ入力	英字入力	数字入力
1	アイウエオアイウエオ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	1
2	カキクケコ	AB Cabc	2
3	サシスセソ	DE Fdef	3
4	タチツテトッ	GH Ighi	4
5	ナニヌネノ	JK Ljkl	5
6	ハヒフヘホ	MN Omno	6
7	マミムメモ	PQR Spqrs	7
8	ヤユヨヤユヨ	TUV tuv	8
9	ラリルレロ	WXY Zwxyz	9
0	ワヲン ー ° ・ ! ?	. ' - : & []	0
*	カーソル移動（左方向）		*
#	カーソル移動（右方向）		#
カナ／英字	カナ文字入力／英文字入力／数字入力切替		
クリア	カーソル位置の1文字を消去し、後ろの文字を詰める		

●入力した文字を消すには

1文字消すとき： * (＊) / * (＊) ボタンまたは ⑨ (#) / ⑨ (#) ボタンを押して消したい文字にカーソルを合わせ、クリアボタンを押す。

すべての文字を消すとき： クリアボタンを長く（1秒以上）押す。

他の電話機とお話するには (内線通話・内線トークバック)

主電話機からコードレス電話機、コードレス電話機から主電話機または他のコードレス電話機を内線番号で呼び出してお話することができます。

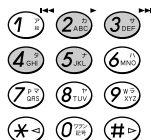
主電話機から呼び出す

呼び出す方（主電話機）

- 1 ハンドセットを置いたまま、**保留/内線** ボタンを押す。
「プー」という音を確認してください。



- 2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（**2**～**5**）を押す。
呼出音が聞こえます。



- 3 ハンドセットを取り上げて、呼出音が終わったら呼びかける。



- 4 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- 「呼び出す方」の手順1または手順2で呼び出しを中止するには
保留／内線ボタンを押します。
- 内線通話中に外から電話がかかってきたら
主電話機とコードレス電話機で、お話しに重なって着信音が聞こえます。電話に出たい方がキャッチボタンを押して、外の相手の方とお話してください。このとき、内線通話は切れます。
- 呼びかけずに呼出音だけにするには（呼出音呼び出し）
お買い求め時は「内線トークバック（音声呼び出し）」に設定されていますが、内線呼び出しの設定を「呼出音呼び出し」にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。（P61）

プラス
α

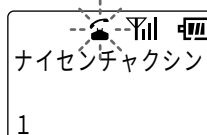
すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出す（コードレス電話機を2台以上接続しているとき）

呼び出したい相手の方がどこにいるかわからないときには、すべてのコードレス電話機の呼出音を一斉に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

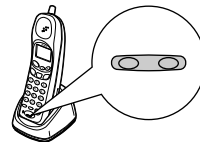
- 1 ハンドセットを置いたまま、**保留/内線** ボタンを押す。
- 2 **＊α** ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 呼出音が終わったら、ハンドセットを取りあげてお話しする。
- 4 お話が終わったら、ハンドセットを置く。

呼び出される方（コードレス電話機）

- 1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



- 2 マイクに向かってお話しする。



充電器から取り上げると内線通話になります。



お知らせ

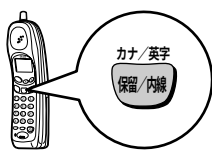
- コードレス電話機を2台以上接続している場合、内線通話中に外の相手の方から電話がかかってきたときは、内線通話中の電話機のみ電話に出ることができます。

コードレス電話機から呼び出す

呼び出す方（コードレス電話機）

1 充電器から取りあげて、 ボタンを押す。
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2  ボタンを押す。
「ブー」という音を確認してください。



3 呼び出す電話機の内線番号（～）を押す。
呼出音が聞こえます。



4 呼出音が終わったら呼びかける。



5 お話が終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。

プラス
α

すべての内線電話機を一斉に呼び出す（コードレス電話機を2台以上接続しているとき）

呼び出したい相手の方がどこにいるかわからないときには、すべての内線電話機の呼出音を一齐に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

1 充電器から取りあげて、 ボタンを押す。
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2  ボタンを押す。

3  ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。

4 呼出音が終わったら、お話しする。

5 お話が終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。

3 内線電話として使う

他の電話機とお話しするには

呼び出される方（主電話機）

コードレス電話機が呼び出された場合は（☞P34）

1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



呼び出しているコードレス電話機の内線番号

2 マイクに向かってお話しする。



受話器を取りあげると内線通話になります。



- ▶ 呼出音の音量を切り替えるには（☞P54、55）
- ▶ 相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P54、55）
- ▶ スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P54、55）



- ▶ 内線番号の割り当ては（☞P56）
- ▶ 内線トークバック（音声呼び出し）をやめるには（☞P56）

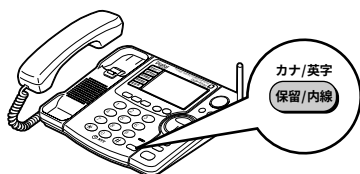
主電話機で受けた電話をコードレス電話機へ、またはコードレス電話機で受けた電話を主電話機または他のコードレス電話機へ取りつぎます。

主電話機から取りつぐ

呼び出す方（主電話機）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1** **保留/内線** ボタンを押す。
スピーカからは保留メロディが流れます。



ハンズフリー通話でお話ししていたときは、ハンドセットを取りあげてから **保留/内線** ボタンを押します。

- 2** 呼び出すコードレス電話機の内線番号（**2**～**5**）を押す。
呼出音が聞こえます。



- 3** 呼出音が終わったら、呼びかける。



- 4** 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。

- 5** 転送するために、ハンドセットを置く。

すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出す（コードレス電話機を2台以上接続しているとき）

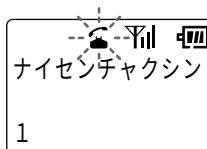
電話を取りつぎたい相手の方がどこにいるかわからないときなどには、すべてのコードレス電話機の呼出音を一齐に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1** **保留/内線** ボタンを押す。
- 2** **＊** ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 3** 呼出音が終わったら、電話を取りつぐことを伝える。
- 4** 転送するために、ハンドセットを置く。

呼び出される方（コードレス電話機）

- 1** 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



- 2** 充電器から取りあげて、お話しする。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

- 3** 外からの相手の方とお話する。



ワンポイント

- 呼び出す相手の方を変えるには（コードレス電話機を2台以上接続しているとき）
「呼び出す方」の手順3で、呼び出された方が応答しなかったときは、保留/内線ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

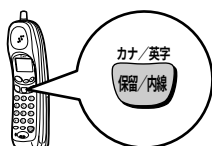
- 呼びかけずに呼出音だけにするには（呼出音呼び出し）
お買い求め時は「内線トークバック（音声呼び出し）」に設定されていますが、内線呼び出しの設定を「呼出音呼び出し」にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。（P61）

コードレス電話機から取りつぐ

呼び出す方（コードレス電話機）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1 **保留/機** ボタンを押す。
保留メロディが流れます。



ハンズフリー通話でお話していたときは、コードレス電話機を充電器から取りあげてから **保留/機** ボタンを押します。

- 2 呼び出す電話機の内線番号（**1**～**5**）を押す。
呼出音が聞こえます。



- 3 呼出音が終わったら、呼びかける。



- 4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。

- 5 転送するために、充電器に置く。
充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

プラス
α

すべての内線電話機を一斉に呼び出す（コードレス電話機を2台以上接続しているとき）

電話を取りつぎたい相手の方がどこにいるかわからないときなどには、すべての内線電話機の呼出音を一齐に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1 **保留/機** ボタンを押す。
- 2 **(*)** ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 呼出音が終わったら、電話を取りつぐことを伝える。
- 4 転送するために、充電器に置く。
充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

3
として使う

電話を取りつぐには

呼び出される方（主電話機）

コードレス電話機が呼び出された場合は（☛P36）

- 1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



呼び出しているコードレス電話機の内線番号

- 2 ハンドセットを取りあげてお話しする。



- 3 外からの相手の方とお話しする。



- ▶ 保留転送中に「ピーピー…」という音が鳴ったら（☛P56）
- ▶ 保留にしたときは（☛P56）
- ▶ 呼び出しを中止して、外の相手の方とのお話しに戻るには（☛P56）
- ▶ 呼びかけに対してハンドセットまたはコードレス電話機を持たずに応答するには（☛P56）

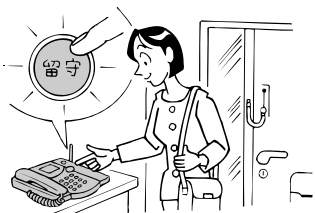
留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）、用件を録音していただくことができます。電話機に内蔵されている応答メッセージ（内蔵メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。また、自作の応答メッセージを利用することもできます。

●外出するとき

留守をセットする

外出するときは、 ボタンを押して、留守をセットします。（☞P39）



■留守セット時に使用される応答メッセージ

●自作の応答メッセージが録音されていないとき

用件の録音ができる状態のときは、2種類の内蔵メッセージのうち、次の応答録音メッセージが使用されます。

<応答録音メッセージ>

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」
留守セット中に用件の録音時間の残量がなくなると次の応答専用メッセージになります。

また、用件録音時間の設定を変更して、いつも応答専用メッセージが使用されるようにすることもできます。（☞P60）

<応答専用メッセージ>

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

●自作の応答メッセージが録音されているとき

自分の声で録音した応答メッセージが使用されます。
自分の声で応答メッセージを録音するには（☞P41）

●外出中

用件が録音される

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。外出先へ転送することもできます。



■用件録音

留守セット中に電話がかかってくると、自動的に電話がつながり、応答メッセージが流れます。

相手の方が「ピー」という音のあとにお話した用件が録音されます。

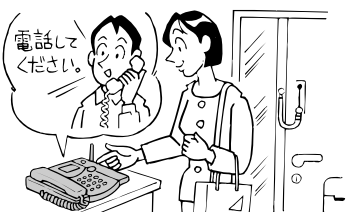
相手の方が電話を切ると、録音された曜日と時刻が自動的に録音されます。

外出先から用件を聞くには（☞P43）
外出先から留守をセットするには（☞P43）
用件を転送するには（☞P44）

●帰宅したら

用件を聞く

用件が録音されていると、留守ランプが点滅しています。留守を解除すると、自動的に用件の再生が始まります。（☞P39）



お知らせ

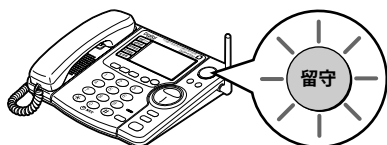
- コードレス電話機で留守番電話の機能を利用することはできません。

留守番電話を利用する

留守をセットする

主電話機の **留守** ボタンを押して留守ランプを点灯させるだけで、留守をセットすることができます。留守ランプが点灯または点滅しているときは、すでに留守がセットされています。

- 1 ハンドセットを置いたまま、**留守** ボタンを押す。
応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。



ルセット



お知らせ

- 用件の再生中に外から電話がかかってくると、再生は停止します。用件の再生中はコードレス電話機で外へ電話をかけることはできません。



▶ スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）
（☛P54）



ワンポイント

- 留守セット時に使用される応答メッセージは（☛P38）
- 録音できる時間は
約10分で、最大59件まで録音することができます。ただし、音楽などの連続した音を録音したときは、録音できる時間が約6分くらいになります。
- 1件の録音時間を変更するには
1件の録音時間、お買い求め時には1分に設定されています。1分～5分の間で変更することができます。また、用件を録音しない応答専用にすることもできます。（☛P60）
- 留守がセットされているときに録音残量がなくなると
応答メッセージが応答専用メッセージ（☛P38）に変わり、用件は録音されません。
- 留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変えるには（着信回数）
着信回数の設定を、1～9回の範囲で変更することができます。お買い求め時は、用件がすでに録音されているかどうか着信音の回数で確認できる「トールセイバ」に設定されています。（☛P60）
 - ・「トールセイバ」に設定されていると、用件が録音されている場合には約2回、録音されていない場合には約5回着信音が聞こえたあとに電話がつながります。リモコン操作で外出先から用件を聞くときに、3回目の着信音が聞こえた時点で、用件が録音されていないことが確認できます。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは（☛P47）
用件再生時に、かけてきた相手の方の電話番号が表示されます。電話番号が表示されている間にハンドセットを取りあげると、その番号に電話をかけることができます。

留守を解除する

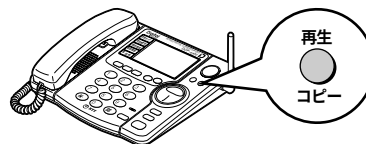
外出中に用件が録音されていると、主電話機の留守ランプが点滅しています。録音されていないときは、留守ランプは点灯のままです。

- 1 ハンドセットを置いたまま、**留守** ボタンを押す。
留守ランプが点灯し、用件の件数を案内する音声聞こえたあと、用件の再生が始まります。
用件をすべて再生し終わると、「ピーピーピー」という音が鳴って留守ランプが消灯します。

留守が解除されているときに用件を聞き直す

録音されている用件があるときは、再生が始まります。

- 1 ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押す。



プラス
α

● 用件再生中にできる操作は

操 作	押すボタン
再生中の用件を消去する	①クリアボタン (消去確認の音声聞こえる) ②セットボタン
再生中の用件を聞き直す	① (⏮)
1つ前の用件をもう一度聞く	① (⏮) を2回押す (0.5秒以内に続けて)
用件を遅聞き、早聞きする	② (⏸) (⏭) (繰り返し押すごとに速さが「普通」→「遅聞き」→「早聞き」→「普通」の順に切り替わる)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは、再生を終了する）	③ (⏭)
再生を途中で止める	再生ボタン

- 留守を解除しないで用件を再生するには
ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押します。
アキュムレート録音（☛P40）に設定している場合、未再生の用件がないときは、録音されているすべての用件が先頭から再生されます。

前の用件を消さずに留守をセットする (アキュムレート録音)

前に録音されていた用件を消去せずに留守をセットすることができます。お買い求め時は、留守をセットするたびに、前の用件が消去されるように設定されています。
アキュムレート録音を設定したあと、留守をセットしてください。

アキュムレート録音を設定する

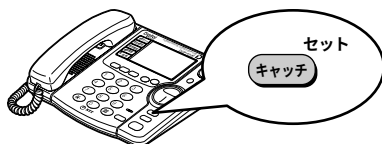
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して「カクシュ トウロク」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して「アキュム レートロックオン」を表示させる。

- 5 セットボタンを押す。

- 6 ① (ON) を押す。
アキュムレート録音を解除するときは、② (OFF) を押します。

- 7 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、アキュムレート録音が設定されます。

■ 通常の録音とアキュムレート録音の留守 セットの違い

例：用件A、Bが前回録音されていた場合

<通常の留守セット>

用件 C	用件 D	用件 E	用件 F	用件 ...
用件A、Bが消去され、先頭から録音される				

<アキュムレート録音で留守セット>

用件 A	用件 B	用件 C	用件 D	用件 ...
保存される		ここから録音される		



ワンポイント

● 用件をすべて消去するには

- ① ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。
- ② 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して、「カクシュ トウロク」を表示させる。
- ③ セットボタンを押す。
- ④ 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して、「ヨウケンショウ キョ」を表示させる。
- ⑤ セットボタンを押す。
- ⑥ ① (YES) を押す(消去を中止するときは② (NO) を押す)。



お知らせ

- アキュムレート録音で留守をセットするときは、ディスプレイに「ロックオンイッパイデス」と表示されていないことを確認してください。
- 留守を解除するときは新たに録音された用件のみ再生されます。



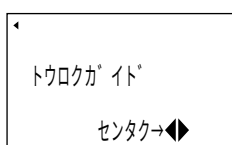
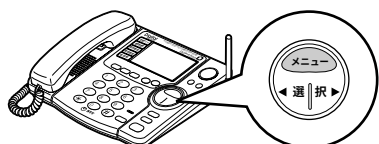
- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)
- ▶ 操作を間違えたときは (P57)

自分の声で応答メッセージを録音する (応答メッセージ録音)

あらかじめ用意されている応答メッセージのかわりに、自分の声で録音した応答メッセージ（最大約20秒）を利用することができます。

応答メッセージを録音する

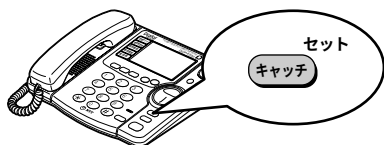
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



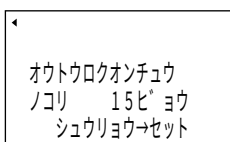
- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「アウトウロクオン」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。
「受話器を取り、ピーと鳴りましたら応答メッセージをお話してください。」という音声がかかります。



- 4 ハンドセットを取りあげ、「ピー」という音のあと、応答メッセージを話す。
録音の残り時間が表示されます。

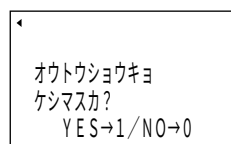


録音時間（約20秒）を超えると、「ピー」という音が鳴って、自動的に録音が止まります。

- 5 話し終わったら、セットボタンを押す。
録音された応答メッセージがスピーカから聞こえ、録音が終了します。
セットボタンを押すかわりに、ハンドセットを置いても録音が終了します。

応答メッセージを消去する

- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。
- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「カクシュトウロク」を表示させる。
- 3 セットボタンを押す。
- 4 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「アウトウロクオン」を表示させる。
- 5 セットボタンを押す。



- 6 ①（YES）を押す。
「ピー」という音が鳴って、応答メッセージが消去されます。
消去を中止するときは②（NO）を押します。

◆応答メッセージの録音例◆

- 「はい、〇〇です。ただいま留守にしておりますので、ピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。」
- 「はい、〇〇です。ただいま外出中です。おかけしお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」



お知らせ

- 応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は自動的に中止されます。電話を切ったあともう一度録音し直してください。
- 新たに応答メッセージを録音すると、前の応答メッセージは消去されます。



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは（P57）
- ▶ 操作を間違えたときは（P57）

リモコン操作するには

リモコン操作とは、外からこの電話機に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作をするためには、あらかじめ主電話機で暗証番号を登録しておきます。

■リモコン操作の準備

- 1 暗証番号を登録する。
操作については、「暗証番号を登録する」を参照してください。
- 2 留守をセットする。
外出するときは、主電話機の  ボタンを押して、留守をセットします。(➡P39)
- 3 外出する。

 ワンポイント

- **暗証番号を変更するには**
新たに暗証番号を登録します。もとの番号は消去され新しく登録した番号が暗証番号になります。
- **暗証番号を消去するには**
①手順1～3の操作をする。
②ヤットボタンを押す。

 お知らせ

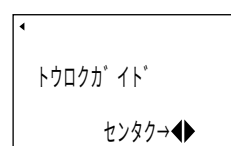
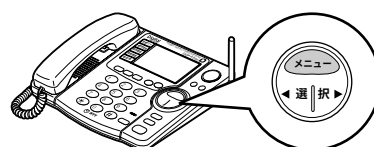
- 登録した暗証番号を確認することはできません。



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)
- ▶ 操作を間違えたときは (P57)

暗証番号を登録する

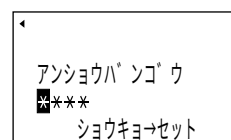
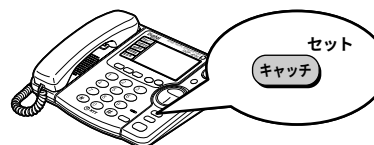
- 1** ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



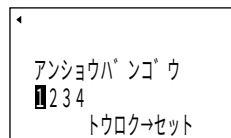
- 2** 選択 (◀▶) ボタンを繰り返し押して「アンショウバンゴウ」を表示させる。



- ### 3 セットボタンを押す。



- 4** 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。



- 5** セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、登録が終わります。

外出先から暗証番号を使って、留守中に録音されている用件を聞きます。
留守セットを忘れて外出してしまったときは、外出先からリモコン操作で留守をセットすることができます。

外出先から用件を聞く

- 1 外出先からこの電話機に電話をかける。
プッシュホンまたはプッシュ信号を送ることのできる電話機からかけます。
ダイヤル回線に接続されている電話機でもプッシュ信号を送る機能があればリモコン操作が行えます。



留守番電話の応答メッセージが聞こえている間に…

- 2 **【#】ボタンを押す。**
応答メッセージが止まります。
- 3 **暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。**
暗証番号を押し間違えたときは、**【#】** ボタンを2回押して、もう一度暗証番号を押し直します。
- 4 **【#】ボタンを押す。**
「用件…件再生します。」という音声がかえ、続いて用件が再生されます。
音声がかえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順2からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

●用件再生中にできる操作は

操 作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	1
1つ前の用件をもう一度聞く	1 を2回押す (0.5秒以内に続けて)
用件を遅聞き、早聞きする	2 (繰り返し押すごとに速さが「普通」→「遅聞き」→「早聞き」→「普通」…の順に切り替わる)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件ときは、再生を終了する）	3
再生を途中で止める	【#】

- 5 **用件を聞く。**
用件がすべて再生されると「ピーピーピーピー」という音のあと「番号を押してください。」という音声がかえります。

●「番号を押してください。」のあとにできる操作は

操 作	押すボタン
用件を先頭から聞き直す	2
再生した用件をすべて消去して再セットする	8 1

- 6 **リモコン操作を終わるときは、電話を切る。**
留守はセットされたままです。

外出先から留守をセットする

呼出音が約15回または約30回聞こえたあと、電話がつながります。
応答専用メッセージ（「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」）が聞こえている間に…

- 2 **【#】ボタンを押す。**
応答専用メッセージが止まります。
- 3 **暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。**
- 4 **【#】ボタンを押す。**
留守番電話の応答メッセージがかえ、留守がセットされます。
- 5 **電話を切る。**



ワンポイント

- 留守セットしていないときに、電話がつながるまでの呼出音の回数を変えるには（在宅応答）
在宅応答の設定を変更します。（➡P61）
在宅応答は、「解除（外出先からの留守セットをできないようにする）」、「15回で応答」、「30回で応答」のいずれかに設定を変更できます。
お買い求め時には、「30回で応答」に設定されています。



お知らせ

- 「番号を押してください。」という音声のあとに、約8秒間なにも押さないでいると、自動的に電話が切れます。
- アキュムレート録音にしているときは、外出先からのリモコン操作では前の用件から再生することはできません。
- 用件を再生しないと、再セット（用件の全消去）はできません。
- 「外出先から留守をセットする」の操作の途中で暗証番号を押さないで電話を切ったときは、留守はセットされません。
- 暗証番号が登録されていないと、着信音が15回以上または30回以上鳴っても応答メッセージは流れません。外出先から留守をセットするためには、必ず暗証番号を登録してください。
- 携帯電話やPHSでリモコン操作をする場合、正常に動作しないことがあります。

転送の準備をするには

転送とは、留守番電話に用件が録音されたときに、この電話機が自動的に外出先に電話をかけて知らせる機能です。転送を利用するためには、あらかじめ主電話機で暗証番号と転送先の電話番号を登録し、転送をセットしておきます。

■転送の準備

- ① 暗証番号を登録する。
暗証番号（4桁の数字）を登録します。（➡P42）
- ② 転送先を登録する。
操作については、「転送先を登録する」を参照してください。
- ③ 留守と転送をセットする。
 - ・留守をセットする（➡P39）
 - ・転送をセットする（➡P45）
- ④ 外出する。

ワンポイント

- 契約条件の設定を行うには
PHSまたは携帯電話を転送先としたときは、手順9のあとに、次の操作を行います。
 - ① ①^{DEF} または ①^{DEF} を押して、PHSまたは携帯電話の留守番電話サービス等を利用しているかどうかを指定する。
利用していない… ①^{DEF}（「ピー」という音で登録終了）
利用している…… ①^{DEF}（手順②に進む）
 - ② 終了操作番号（初期値は#1）を押して、セットボタンを押す。
 - ③ 操作待ち時間の秒数（2桁の数字）を押して、セットボタンを押す。（「ピー」という音で登録終了）
- ディスプレイポケットベルを登録するには
〈例〉NTTDoCoMoディスプレイポケットベルを呼び出して、自宅（この電話機）の電話番号を表示させる
 - ① 手順8の操作でディスプレイポケットベルの電話番号をダイヤルボタンで押す。
 - ② ②^{保留/内線} ボタンを数回押す。
 - ③ ダイヤル回線をご利用の場合のみ、③[＊] ボタンを押す。
 - ④ 自宅の電話番号をダイヤルボタンで押す。
 - ⑤ ⑤[#] ボタンを2回押す。

②^{保留/内線} ボタンは、ディスプレイポケットベル局のメッセージが流れている間の待ち時間を入れるために押します。メッセージの長さに合わせて、②^{保留/内線} ボタン（1回…約3.8秒）を押す回数を決めてください。

ディスプレイに表示させる電話番号などのメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。
- 転送先の電話番号を変更するには
もとの電話番号を消去してから、登録し直してください。
- 転送先の電話番号を消去するには（➡P61）

転送先を登録する

- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。
- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「カクシュトウロク」を表示させる。
- 3 セットボタンを押す。
- 4 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「ルステンソウダイヤル」を表示させる。
- 5 セットボタンを押す。

ルステンソウタ イヤル
1: イッパ ンデ ンワ
■23

- 6 ①^{DEF} ～ ③^{DEF} のいずれかをダイヤルボタンで押して、転送先を指定する。

一般電話…………… ①^{DEF}
ポケットベル…………… ②^{ASG}
PHS／携帯電話 …… ③^{DEF}

- 7 セットボタンを押す。

ルステンソウタ イヤル
パ ンゴ ウ?

- 8 転送先の電話番号（最大40桁）をダイヤルボタンで押す。

ディスプレイポケットベルを転送先とするときは、ワンポイントの「●ディスプレイポケットベルを登録するには」を参照してください。

- 9 セットボタンを押す。

一般電話またはポケットベルを転送先としたときは、「ピー」という音が聞こえ、登録が終わります。

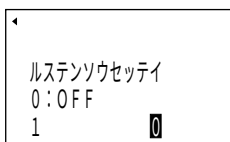
PHSまたは携帯電話を転送先としたときは、ワンポイントの「●契約条件の設定を行うには」を参照してください。



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは（➡P57）
- ▶ 操作を間違えたときは（➡P57）

転送をセット／解除する

- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。
- 2 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して「カクシュトウロク」を表示させる。
- 3 セットボタンを押す。
- 4 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して「ルステンソウセツテイ」を表示させる。
- 5 セットボタンを押す。



- 6 ① または ② のいずれかをダイヤルボタンで押して、転送のセット／解除を指定する。

解除 … ①

セット … ②

- 7 セットボタンを押す。
「ピー」という音が聞こえ、転送がセット／解除されます。
「トウロクサレテイマセン」と表示されるときは、転送先の電話番号が登録されていません。転送先の電話番号を登録してください。(P44)



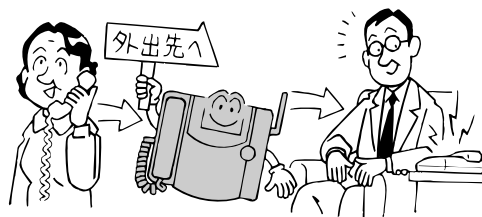
お知らせ

- 転送をセットして外出するときは、必ず留守をセットしてください。
- 用件の録音時間が応答専用を設定されているときは、転送されません。
- 留守を解除しても、転送は解除されません。
- 次の場合は、転送されません。
 - ・ 相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ったとき
 - ・ 相手の方がなにも話さなかったとき
 - ・ 用件が録音されたあとに留守番機能を使ったり電話をかけたりしたとき
- 転送先に電話をかけ始めてから約1分たっても転送先が電話に出ないときや、出ても暗証番号を押さないときは、自動的に電話は切れます。この場合、かけ直しは行われません。
- 転送できなかったときは、次の用件が録音されるまで転送されません。
- 用件の録音中に録音残量がなくなったときは、途中まで録音された用件が再生されます。

■転送の利用例

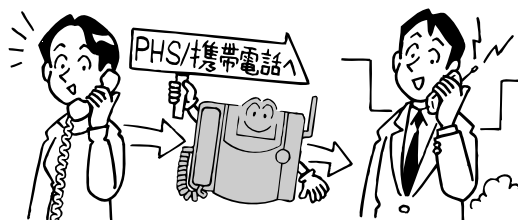
① 外出先の電話機に転送

自宅の留守番電話で受けた用件を、外出先で聞くことができます。



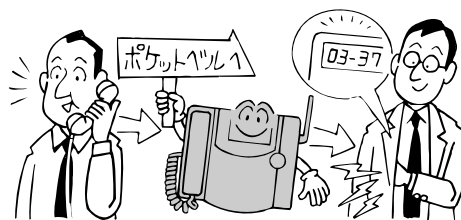
② PHS/携帯電話に転送

自宅の留守番電話で受けた用件を、PHSや携帯電話で聞くことができます。



③ ディスプレイポケットベルに転送

留守中に用件が録音されると、ディスプレイポケットベルを呼び出します。



6
する
用件を転送

転送の準備をするには



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)
- ▶ 操作を間違えたときは (P57)

転送先で用件を受けるには

転送の準備（●P44）をして外出すると、留守番電話に用件が録音されたときに、自動的に電話が転送されます。転送先（一般電話機、PHS、携帯電話）でリモコン操作をして用件を聞か、電話があったことをポケットベルで知ることができます。

転送先で用件を聞く

転送先で電話を受けたときに「この電話は留守転送です…」という音声聞こえたら…



- 1 ㊟ ボタンを押す。
音声が始まります。



- 2 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
暗証番号を押し間違えたときは、㊟ ボタンを2回押して、もう一度暗証番号を押し直します。

- 3 ㊟ ボタンを押す。
「用件…件再生します。」という音声聞こえ、用件が再生されます。
音声聞こえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順1からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

- 4 用件を聞く。
用件がすべて再生されると「ピーピーピーピー」という音に続き「番号を押してください。」という音声聞こえます。リモコン操作を行う必要がないときは、手順5に進みます。
続けて行える操作については、「●『番号を押してください。』のあとにできる操作は」（●P43）を参照してください。

- 5 リモコン操作が終わるときは、電話を切る。



ワンポイント

- 用件を受けることができる電話機は
必ずプッシュホンまたはプッシュ信号を送ることができる電話機をご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば用件を聞くことができます。
- 転送先がお話し中の時は
一般電話、ポケットベルの場合は約3分間隔で、PHS、携帯電話の場合は約10分間隔で、最大3回まで自動的にかけ直します。

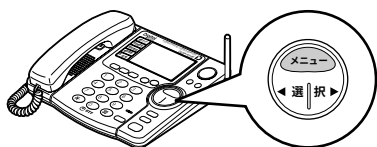
ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイとは、かけた方の電話番号が受ける方の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。（「ディスプレイの表示例」●P51）このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

NTTと契約したあと、発信電話番号表示機能の設定を「スル」にすることで、このサービスを利用できます。お買い求め時は、「シナイ」に設定されています。

発信電話番号表示機能を設定する

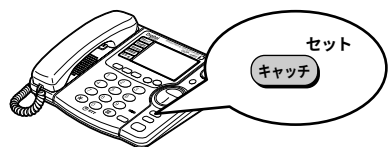
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「カクシュトウロク」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



チェックインカ
トールセイバ
セッテイ→セット

- 4 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「バンゴウヒョウジ」を表示させる。

- 5 セットボタンを押す。

ハ'ンゴ'ウヒョウジ
0:シナイ
1

- 6 ①（スル）を押す。



「シナイ」に設定するときは、②（シナイ）を押します。

- 7 セットボタンを押す。

「ピー」という音が聞こえ、設定が終わります。

サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろな便利な機能を使うことができます。

■かけてきた方の電話番号を表示する（着信履歴表示）

かけてきた方の電話番号は10件分記憶されており、表示させることができます。10件を超えたときは、古い番号から消去されます。（●P48）

■かけてきた方にこちらからかけ直す（蓄積番号発信）

着信履歴表示を行い、かけてきた方の電話番号を表示させることによって、簡単な操作でその電話番号に電話をかけることができます。（●P48）

■相手の方の電話番号により着信音を変える（着信音設定）

あらかじめ登録してある電話番号の方から電話がかかってきたとき、着信音を変えることができます。（●P49）

■相手の方の電話番号により着信音を鳴らさないようにする（無音着信）

あらかじめ登録してある電話番号の方から電話がかかってきたとき、着信音を鳴らさないように設定することができます。（●P49）

■相手の方の電話番号により留守番電話で応答する（応答方法識別）

あらかじめ登録してある電話番号の方から電話がかかってきたとき、留守番電話で応答することができます。（●P49）

■相手の方の電話番号により特定の電話機を呼び出す（着信先指定）

あらかじめ登録してある電話番号の方から電話がかかってきたとき、直接呼び出す電話機を設定することができます。（●P50）

■非通知着信や公衆電話からの着信に対して着信方法を設定する

番号を表示しない操作や契約でかかってきた着信（非通知着信）や公衆電話からの着信に対して、「着信音設定」「無音着信」「応答方法識別」「着信先指定」を設定することができます。（●P50）

お知らせ

- 停電時は、ナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用になれません。
- ナンバー・ディスプレイの契約をしないで、発信電話番号表示機能の設定を「スル」にすると、電話機が正常に動作しないおそれがあります。



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは（●P57）
- ▶ 操作を間違えたときは（●P57）

ナンバー・ディスプレイを利用するには
転送先で用件を受けるには

6 用件を転送する

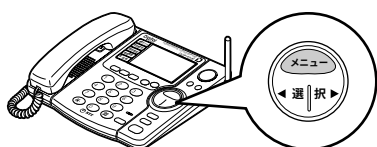
7 ナンバー・ディスプレイを利用する

かけてきた相手の方にかけて直すには (蓄積番号発信)

着信時に受信した電話番号は、電話に出なかったときのものも合わせて最大10件分蓄積されています。蓄積されている電話番号をディスプレイに表示させ、簡単に電話をかけることができます。

着信履歴を使って主電話機からかける

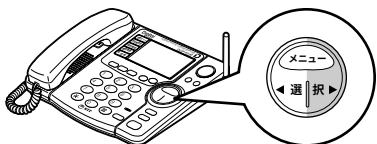
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを2回押す。
最後にかけてきた方の電話番号と着信日時が表示されます。



10月 1日 16:00
0312345678

表示されている番号にかける場合は、手順3に進みます。

- 2 続けて、選択(▶)ボタンを繰り返し押してかけたい電話番号を表示させる。
最大10件まで順に着信履歴が表示されます。



10件前の着信履歴が表示されているとき、さらに選択(▶)ボタンを押すと、最後にかかってきた電話番号に戻ります。選択(◀)ボタンを押すと、1つ前の表示に戻ります。

- 3 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



(ハンズフリー) ボタンを押します。

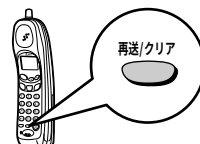
- 4 相手の方が出たら、お話しする。
マイクに向かってお話しします。



着信履歴を使ってコードレス電話機からかける

通話ランプが点灯していないことを確認して…

- 1 再送ボタンを押す。
最後にかけてきた方の電話番号が表示されます。



リレキ 1日16:00
0451234567

最後にかけた電話番号(リダイヤル)が表示される場合もあります。(▶P27)

- 2 (▼) ボタンを繰り返し押してかけたい電話番号を表示させる。

最大10件まで順に着信履歴が表示されます。10件前の着信履歴が表示されているとき、さらに(▼)ボタンを押すと、リダイヤルの表示になります。(▲)ボタンを押すと、1つ前の表示に戻ります。

- 3 (通話) ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



(ハンズフリー) ボタンを押します。

- 4 相手の方が出たら、お話しする。



マイクに向かってお話しします。



ワンポイント

- 相手の方の名前と電話番号が電話帳ダイヤルに登録されていると相手の方の名前も表示されます(電話帳名称表示)。

〈主電話機〉

10月 1日 16:00
カイシャ
0312345678

〈コードレス電話機〉

リレキ 1日16:00
カイシャ
0312345678

ただし、電話帳ダイヤルに市外局番から正しく登録されていないと、番号が一致しなくなり、相手の方の名前が表示されません。

- 着信履歴に蓄積されている電話番号を消去するには

主電話機

- ① 「着信履歴を使って主電話機からかける」の手順1~2の操作をして消去したい電話番号を表示させる。

- ② (＃) ボタンを押す。

コードレス電話機

- ① 「着信履歴を使ってコードレス電話機からかける」の手順1~2の操作をして消去したい電話番号を表示させる。

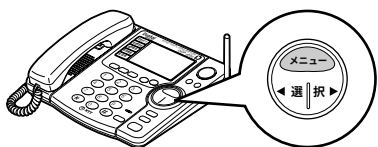
- ② (＃) ボタンを押す。

相手の方の電話番号を識別して着信するには (識別着信)

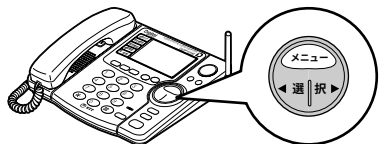
特定の番号からの着信に対して、着信音を変える（着信音設定）、着信音を鳴らさないようにする（無音着信）、留守番電話で応答する（応答方法識別）、特定の内線電話機だけ呼び出す（着信先指定）、の4通りの設定ができます。識別できる電話番号は、4通りの設定を合わせて最大30件までです。

着信を識別して着信音を変える (着信音設定)

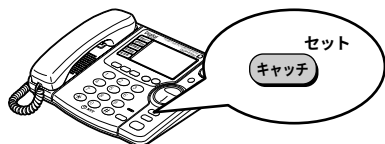
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「シキベツチャクシン」を表示させる。

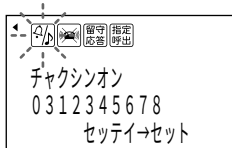


- 3 セットボタンを押す。
「バンゴウ？」が表示されます。

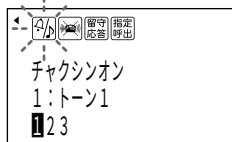


- 4 登録する電話番号（最大20桁）をダイヤルボタンで押す。

- 5 セットボタンを押す。



- 6 セットボタンを押す。



- 7 設定したい着信音の番号をダイヤルボタンで押す。

トーン1 ... (1) トーン2 ... (3)

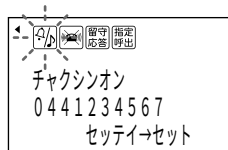
メロディ ... (2)

メロディに設定しても、コードレス電話機の着信音はトーンのままです。

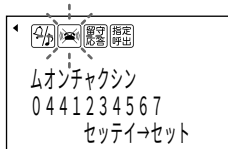
- 8 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

着信を識別して着信音を鳴らさないようにする (無音着信)

- 1 「着信を識別して着信音を変える」の手順1～5の操作をする。



- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「ムオンチャクシン」を表示させる。

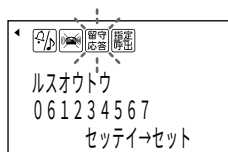


- 3 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

着信を識別して留守番電話で応答する (応答方法識別)

- 1 「着信を識別して着信音を変える」の手順1～5の操作をする。

- 2 選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して「ルスオウトウ」を表示させる。

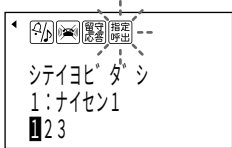
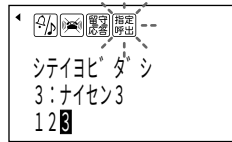


- 3 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

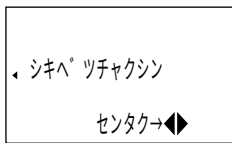
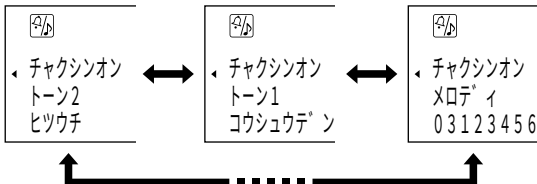
相手の方の電話番号を識別して着信するには
かけてきた相手の方のかけ直すには

相手の方の電話番号を識別して着信するには (識別着信)

着信を識別して特定の電話機を呼び出す (着信先指定)

- 1 「着信を識別して着信音を変える」の手順1～5の操作をする。(P49)
- 2 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して「シテイヨビダシ」を表示させる。
- 3 セットボタンを押す。

- 4 呼び出す電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。

- 5 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

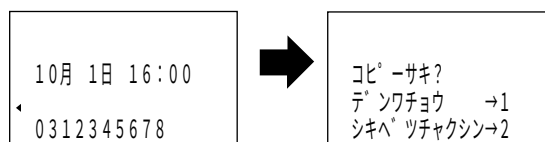
識別着信の設定を変更する

- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを3回押して、「シキベツチャクシン」を表示させる。

- 2 選択(◀▶)ボタンを繰り返し押して設定を変更したい項目を表示させる。

- 3 セットボタンを押す。
- 4 「着信音設定(手順6～8)」、「無音着信(手順2～3)」、「応答方法識別(手順2～3)」、「着信先指定(手順2～5)」の操作を行って設定を変更する。(P49)



ワンポイント

- 公衆電話からの着信／非通知着信の設定は
お買い求め時、公衆電話からの着信に対しては「トーン1」、非通知着信に対しては「トーン2」の着信音が鳴るように設定されています。この設定を変更することもできます。
- 記憶されている電話番号をコピーするには
着信履歴などに記憶されている電話番号をコピーして、識別着信の設定に利用することができます。
〈例〉着信履歴からコピーした番号に着信音設定をするとき
① コピーしたい電話番号が表示されている状態で、コピーボタンを押す。



- ② (2ABC) (識別着信へのコピー) を押す。
- ③ 「着信を識別して着信音を変える」の手順5以降の操作をする。
コピーできる電話番号は、プリセットダイヤル、リダイヤル、着信履歴、電話帳ダイヤル、識別着信に記憶されている電話番号です。

- 識別着信の設定を消去するには
以下の手順で特定の電話番号を表示させて、設定を消去します。非通知着信、公衆電話からの着信の設定を消去することはできません。
① 「識別着信の設定を変更する」の手順1～2を行い、設定を消去したい番号を表示させる。
② セットボタンを押す。
③ クリアボタンを押す。
④ (1) (YES) を押す (消去を中止するときは (0) (NO) を押す)。



お知らせ

- 無音着信を設定した電話番号から緊急の要件で電話がかかってきても、着信音は鳴りませんので、ご注意ください。
- 識別着信に登録する電話番号は必ず市外局番から登録してください。市外局番を省略したり、ダイヤルを付加すると、識別着信が正しく動作しません。



▶ 内線番号の割り当ては (P56)

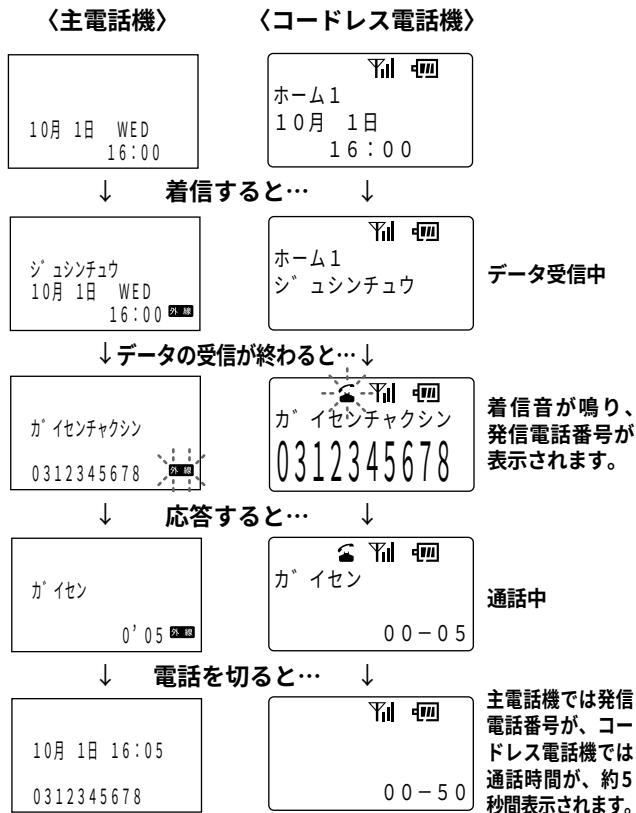


▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)
▶ 操作を間違えたときは (P57)

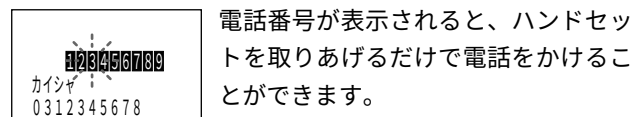
ディスプレイの表示例

電話がかかってくると、かけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されるので、相手の方の電話番号を確認してから電話に出ることができます。また、ディスプレイに表示された相手の方の電話番号は、自動的に記憶されます。

■ 電話がかかってきたときは、次のように表示されます。



■ 留守番電話の用件を再生しているときは、次のように表示されます。



■ 相手の方の電話番号が表示されないときは、次のような表示となります。

主電話機	コードレス電話機	内容
		公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。
		かけてきた相手の方が番号を表示しない操作をしたとき、または表示しない契約になっているときに表示します。
		「ナンバー・ディスプレイ」を提供していない地域から電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため電話番号を通知できない場合に表示します。
		一時的な回線の雑音等によりデータが正常に受信できなかったときに表示します。

■ NTTと契約したあと、発信電話番号表示機能を「スル」に設定しておかなかった場合は

電話がかかってくるときに短い呼出音が約5～6秒間鳴ってから、通常の呼出音が鳴ります。このとき短い呼出音が鳴っている間にハンドセットを取りあげると、通話できない場合があります。必ず通常の呼出音が鳴ってからハンドセットを取りあげてください。短い呼出音が鳴っている間にハンドセットを取りあげてしまった場合は、いったんハンドセットを置き、通常の呼出音が鳴ってからもう一度取りあげてお話しください。



お知らせ

- 「ジュシンチュウ」が表示されているときは、電話に出ることも電話をかけることもできません。
- 本電話機を他の通信機器に接続してご使用になる場合、本電話機の発信電話番号表示機能がご利用できないことがあります。
- CES（事業所集団電話）に接続しているとき、CES内線からの着信時はナンバー・ディスプレイは提供されません。
- 1本の電話回線で2セット以上の電話機をお使いになると、発信電話番号が正常に表示されないおそれがあります。

- 主電話機では、受信した電話番号が12桁を超えた場合は、先頭から12桁を表示したあと、最後から12桁を表示します。コードレス電話機では、名前表示がある場合は最後から11桁、ない場合は2段20桁を表示します。
- 電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルに登録されている相手の方から電話がかかってくると、登録した名前と電話番号が表示されます。
- デジタルコードレス電話機「P1」以外のコードレス電話機を接続しても、発信電話番号表示機能はご利用できません。
- 識別着信設定で同じ電話番号が複数登録されているときは、正しく機能が働かないこともあります。

その他の便利な機能を使うには

この電話機のその他の機能を利用した、便利な使いかたをご紹介します。用途に応じてお使いください。

■主電話機だけの便利な機能

機 能	こんなときに	このように操作します
お話しの内容を録音する (通話録音)	外の相手の方とお話中に、覚えておきたい用件をメモ代わりに録音しておきたいとき	お話し中に  → 録音を終えたら 

■主電話機とコードレス電話機の便利な機能

機 能	こんなときに	このように操作します
キャッチホンサービスを利用する	お話し中にかかってきた別の電話にも出たいとき（※NTTの「キャッチホン」を契約する必要があります）	お話し中に「キャッチホン」の信号が聞こえたら →  相手の方に待っていただくように伝える →  セット → あとからかけてきた方と →  前の方とお話しに戻るときは、もう一度  セット
プッシュホンサービスを利用する (DP→PB切替)	ダイヤル回線に接続している方が、各種プッシュホンサービスを利用したいとき	電話をかけ、つながったら →  → 



ワンポイント

●通話録音の録音時間は

留守番電話の用件の録音時間と同じです。お買い求め時は1分に設定されています。録音時間の設定を応答専用に変えたときは、通話録音できる時間は約30秒になります。（☛P60）

●通話録音の内容を再生するには

ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押します。通話録音の用件は、留守番電話の用件の一つとして再生されます。（☛P39）

●キャッチホンサービスをご利用になる前に

キャッチホンサービスをNTTに申し込まれたときは、主電話機でキャッチホン対応を「契約あり」に設定してください。（☛P61）

●利用できるプッシュホンサービスの種類は

以下のようなものがあります。

- クレジット通話サービス
- ポケットベルサービス
- 銀行ANSERサービス
- ホームテレホンによるテレコントロール
- 留守番電話へのリモコン操作 など



お知らせ

- ハンズフリー通話中は通話録音できません。
- 内線通話、ドアホン通話は録音できません。
- 通話録音中に保留にしたり電話を切ったりすると、録音は終了します。
- キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にキャッチボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 銀行ANSERサービスなどの一部のシステムでは、プッシュホンサービスを利用できない場合があります。
- プッシュ信号に切り替えた場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- #8300番、#8501番など1桁目が★や井の番号を利用するときは、プッシュ回線の契約が必要です。

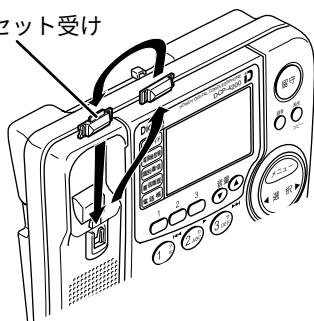
付属品をご利用になるには

付属品の壁掛け木ネジをご利用になると、主電話機や充電器を壁に掛けてお使いいただけます。

■主電話機を壁に取り付ける

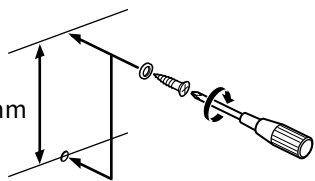
- ① ハンドセット受けを引き出し、突起部の大きな方を上にして、差し込む。

ハンドセット受け

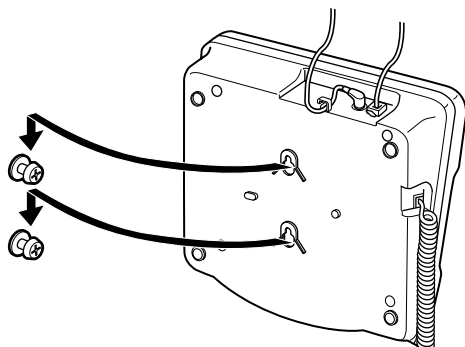


- ② 操作早見表に付いているゲージを使って、壁掛け木ネジを壁に取り付ける。(P77)

約83.5mm



- ③ コードをつなぎ、主電話機を壁にしっかりと取り付ける。

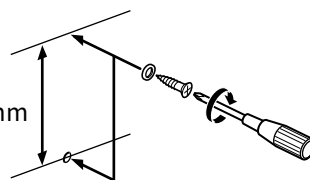


- ④ 壁に取り付けたらアンテナを起こす。

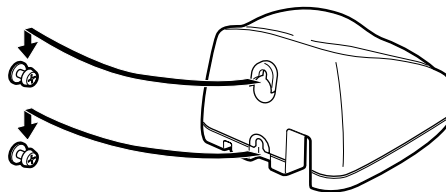
■コードレス電話機の充電器を壁に取り付ける

- ① 操作早見表に付いているゲージを使って壁掛け木ネジを壁に取り付ける。(P78)

約33.5mm



- ② 充電器を壁にしっかりと取り付ける。



お知らせ

- あらかじめ、取り付ける場所で発信・着信および通話ができるかどうかを確認してください。



注意

ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や軟らかい壁などに取付けると、重みでネジが抜けて主電話機、コードレス電話機、充電器が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

その他の付属品をご利用になるには
その他の便利な機能を使うには

8より便利に
使う

「こんなことがしたい」などといった場面でお役に立つ便利な操作や操作中の注意点などを、テーマ別に質問形式でまとめています。本文中から、アイコンを目印にして簡単に参照できるようになっています。

音量を調節するとき（主電話機）



Q 着信音の音量を切り替えるには？ （着信音量）

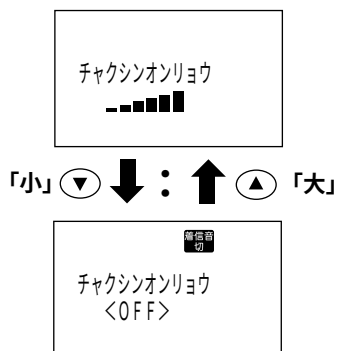
A ハンドセットを置いたまま、**▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して調節します。

着信音量は、「大」「中」「小」の3段階に調整できます。以下の手順で調節します。

① **▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押す。

現在の着信音量で着信音が鳴る。「OFF」に設定されているときは、**着信音切** が表示される。

② 約2秒以内にもう一度 **▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押す。



「OFF」にするときは、「小」の状態では **▼** ボタンを1秒以上押します。

電話がかかってきて着信音が鳴っているときにも、**▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して着信音量を変えることができます。

お買い求め時は、「大」に設定されています。

◆着信音量を「OFF」にしても、内線、ドアホンの呼出音は鳴ります。

◆着信音量を「OFF」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。

Q 内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？

A スピーカ音量／着信音量を切り替えます。

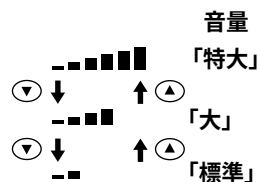
「スピーカの音量を調節するには？」／「着信音の音量を切り替えるには？」を参照してください。

ただし、着信音量が「OFF」に設定されている場合、呼出音は「小」で鳴ります。

Q ハンドセットでのお話中、相手の方の声が聞き取りにくいときには？（受話音量）

A お話中に **▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して調節します。

受話音量は、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。大きくするときは、お話中に **▲** ボタンを押します。小さくするときは、**▼** ボタンを押します。



お買い求め時は、「標準」に設定されています。

◆調節した受話音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

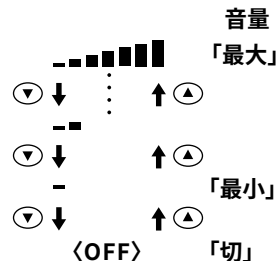
Q スピーカの音量を調節するには？ （スピーカ音量）

A **（ルース）** ボタンまたは **（保留/内線）** ボタンを押してから、**▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して調節します。

ハンズフリー通話中や、スピーカからガイダンスの音声がかかっているときに調整することもできます。

スピーカ音量は7段階に調整できます。**▲** ボタンを押すと大きく、**▼** ボタンを押すと小さくなります。

「OFF」にするときは、音量を最小にした状態でさらに **▼** ボタンを押します。



お買い求め時は、中間の音量に設定されています。

◆スピーカ音量を「OFF」にしても、用件再生時の音量は「OFF」にはなりません。

◆調節したスピーカ音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

音量を調節するとき（コードレス電話機）



音 量

Q 着信音の音量を切り替えるには？ （着信音量）

A 通話ランプが消えている状態のときに、 ボタンまたは ボタンを押して調節します。

着信音量は、「大」「中」「小」の3段階に調整できます。以下の手順で調節します。

- ① 充電器から取りあげ、 ボタンを押す。
- ② ボタンまたは ボタンを押す。
現在の着信音量で着信音が鳴る。「OFF」に設定されているときは、「S:OFF」が表示される。
- ③ 約2秒以内にもう一度 ボタンまたは ボタンを押す。



「小」 ↓ : ↑ 「大」



「OFF」にするときは、「小」の状態では ボタンを1秒以上押します。

電話がかかってきて着信音が鳴っているときにも、 ボタンまたは ボタンを押して着信音量を変えることができます。

お買い求め時は、「大」に設定されています。

◆着信音量を「OFF」にしても、内線、ドアホン、トランシーバの呼出音は鳴ります。

◆着信音量を「OFF」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。

Q 内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？

A スピーカ音量／着信音量を切り替えます。

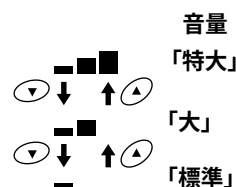
「スピーカの音量を調節するには？」／「着信音の音量を切り替えるには？」を参照してください。

ただし、着信音量が「OFF」に設定されている場合、呼出音は「小」で鳴ります。

Q 相手の方の声が聞き取りにくいときには？ （受話音量）

A お話中に ボタンまたは ボタンを押して調節します。

受話音量は、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。大きくするときは、お話中に ボタンを押します。小さくするときは、 ボタンを押します。



お買い求め時は、「標準」に設定されています。

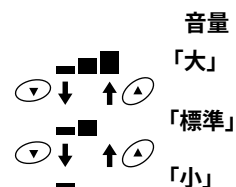
◆調節した受話音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

Q スピーカの音量を調節するには？ （スピーカ音量）

A ボタンを押してから、 ボタンまたは ボタンを押して調節します。

ハンズフリー通話中や、内線で呼びかけられているときなどに調整することもできます。

スピーカ音量は、「大」「標準」「小」の3段階に調整できます。 ボタンを押すと大きく、 ボタンを押すと小さくなります。



お買い求め時は、「標準」に設定されています。

◆調節したスピーカ音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

Q
&
A

8
使う
より
便利
に

保留／内線通話／保留転送のとき（主電話機・コードレス電話機）

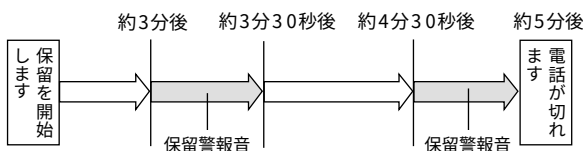


保留／内線通話／保留転送

Q 保留／保留転送中に「ピーピー…」という音が鳴ったら？

A 約3分後と約4分30秒後に保留警報音が鳴り、約5分後には電話が切れます。

主電話機で保留にしてハンドセットを置くか、またはコードレス電話機で保留にして充電器に置くと、保留開始から約3分後と約4分30秒後に、約30秒間「ピーピー…」という保留警報音がすべての電話機で鳴り、保留中であることをお知らせします。そのまま保留を続けると、約5分後に電話は自動的に切れます。



また、保留転送時に外の相手の方とお話しせずに内線通話を続けると、保留開始から約3分後に保留警報音が約30秒間、内線通話に重なって聞こえます（ただし、呼び出された電話機では聞こえません）。その後は、約1分たつごとに約30秒間、保留警報音が内線通話に重なって聞こえます。

Q 主電話機で保留にしたときは？

A コードレス電話機で出るときは、必ず主電話機のハンドセットを置いてください。

ハンドセットを置いていないと、コードレス電話機で出ようとしても、「ツーツー…」という音がしてお話することができません。

また、保留にした主電話機でハンドセットを置かなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー…」という保留警報音が鳴り、さらに約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。

Q コードレス電話機で保留にしたときは？

A 他の電話機で出るときは、必ずコードレス電話機を充電器に置くか、**切** ボタンを押してください。

充電器に置くか **切** ボタンを押さないと、他の電話機でお話することができません。

保留にしたあと、コードレス電話機を充電器に置かなかったとき、または **切** ボタンを押さなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー…」という保留警報音が鳴り、さらに約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。

Q 内線番号の割り当ては？

A 内線番号は以下のように割り当てられています。

内線番号	電話機
1	主電話機
2	コードレス電話機
3	コードレス電話機 (DCP-4200w) 増設したコードレス電話機 (DCP-4200)
4～5	増設したコードレス電話機
8～9	ドアホン

Q 内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？（●P54、55）

Q 内線トークバック（音声呼び出し）をやめるには？

A 内線呼び出しの設定を「呼出音呼び出し」にします。

「呼出音呼び出し」に設定すると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。（●P61）

Q 保留転送で、呼び出しを中止して、外の相手の方とお話しに戻るには？

A キャッチボタンを押します。

外の相手の方とお話しに戻ることができます。

Q 保留転送で、呼びかけに対してハンドセットまたはコードレス電話機を持たずに応答するには？

A 呼出音が鳴り、呼びかける声が聞こえたら、そのままマイクに向かってお話しします。

マイクとの距離は、50cmを目安としてください。

内線応答したあと、外の相手の方とお話しするときは、ハンドセットを取りあげてください。コードレス電話機の場合は充電器から取りあげるか、**通話** ボタンを押してください。呼び出した方が電話を切ると、外からの電話につながります。

その他の機能をお使いのとき（主電話機・コードレス電話機）



ハンズフリー通話

Q お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには？

A ハンズフリーボタンを押します。

• 主電話機

お話しの途中で ボタンを押すと、ハンズフリー通話に切り替わります。そのままハンドセットを置いてても電話は切れません。お話しが終わったら、ハンドセットを置いた状態で、もう一度 ボタンを押します。

• コードレス電話機

ボタンを押すと、ハンズフリー通話に切り替わります。お話しが終わったら、 ボタンを押すか、充電器に置きます。

Q ハンズフリー通話の途中でハンドセット／コードレス電話機を持ったお話しに変えたいときには？

A ハンドセットを取りあげます。コードレス電話機の場合は充電器から取りあげます。

• 主電話機

ハンドセットを取りあげます。

• コードレス電話機

充電器から取りあげます。

コードレス電話機を充電器から外しているときは、 ボタンを押します。

Q ハンズフリー通話のときのマイクとの距離は？

A 50 cm以内が目安です。

マイクの前にはものなどを置かないようにしてください。



登録・設定操作

Q 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは？

A 登録・設定が無効になります。もう一度最初からやり直してください。

また、操作の途中で約30秒間ボタンを押さなかったときも、登録・設定は無効になります。

コードレス電話機では、以下の場合も無効になります。

• 操作中に内線から電話がかかってきたとき

• 操作の途中で充電器に置いたとき

• 操作の途中で ボタンを押したとき

◆ 応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は自動的に中止されます。電話を切ったあともう一度録音し直してください。

Q 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには？

A 主電話機では、ポーズを入れたいところで ボタンを、コードレス電話機ではキャッチ／機能ボタンと ボタンを続けて押します。

ワンタッチダイヤルや電話帳ダイヤルを登録する場合、ポーズを入れたいときには ボタン（コードレス電話機ではキャッチ／機能ボタンと ボタン）を押します。約3.8秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。

Q 操作を間違えたときは？

A メニューボタン（コードレス電話機ではキャッチ／機能ボタン）を押して操作を取り消します。

もう一度最初からやり直してください。



表示

Q ディスプレイの表示は？

A 電話番号は12桁まで（コードレス電話機では22桁まで）、通話時間は最大99分59秒まで表示されます。

- **主電話機**
13桁以上の電話番号の場合、13桁目以降は右から左へ順次表示されます。
- **コードレス電話機**
11桁以上の電話番号の場合、2段表示になります。
通話時間が99分59秒「99'59」を超えて100分になると、「0'00」から表示されます。
通話時間は目安の表示です。通話料金の請求と一致しないことがあります。



通話

Q 長い電話番号をかけるときには？

A ミックスダイヤルでかけると便利です。
ダイヤルボタンで押すマニュアルダイヤルと、リダイヤル、電話帳ダイヤルを組み合わせでかけるミックスダイヤルという方法が利用できます。ただし、以下の表のように、どちらを先に押すかによってかけられない場合もあります。

先に押す	後に押す	○：可 ×：不可
マニュアルダイヤル	マニュアルダイヤル	○
	電話帳ダイヤル	○
	リダイヤル	×
電話帳ダイヤル	マニュアルダイヤル	○
	電話帳ダイヤル	×
	リダイヤル	×
リダイヤル	マニュアルダイヤル	○
	電話帳ダイヤル	×
	リダイヤル	×

〈例〉主電話機で電話帳ダイヤル→マニュアルダイヤルの順で押す場合の操作

- ①選択（◀▶）ボタンを繰り返し押して、かけたい電話帳ダイヤルを表示させる。
 - ②続きの番号をダイヤルボタンで押す。
 - ③ハンドセットを取りあげる。
- ◆ミックスダイヤルでかけると、リダイヤルにはミックスダイヤルのすべての番号が記憶されます。
 - ◆ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、コードレス電話機でかけるときには、リダイヤルと同様に着信履歴を使ったミックスダイヤルができます。

Q プリセット発信とは？

A 相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話をかける方法です。

ハンドセットを置いたまま、またはコードレス電話機を充電器に置いたまま電話番号をダイヤルボタンで押し、電話番号を確認します。番号を押し間違えたときは、もう一度押し直すことができます。ハンドセットを取りあげる／充電器から取りあげるとダイヤルされます。

Q クイック通話とは？

A コードレス電話機で電話を受けるとき、充電器から取りあげるだけですぐお話しできる方法です。

お買い求め時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話ができる／できないは、設定によって変えられます。（▶P63）

クイック通話が設定されていると、以下のようになります。

- 充電器から取りあげたあと ボタンを押さなくても、ダイヤルボタンを押すだけで電話がかけられます。
- 電話がかかってきたとき、 ボタンを押さなくても、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しできます。

Q クイック通話を解除すると？

A コードレス電話機で電話を受けるとき、充電器から取りあげたあと ボタンを押さないとお話しできません。

また、電話をかけるときは、充電器から取りあげたあと ボタンを押して「ツー」という発信音を確認してからダイヤルボタンを押します。



警報音

Q コードレス電話機でお話中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら？

A 音が鳴らなくなる場所まで主電話機に近づいてください。

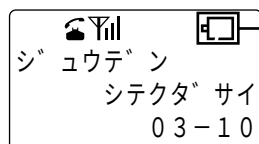
「ピッピッピッ…」という音は、通話できる範囲からはずれたことを知らせる圏外警報音です。約30秒間警報音が鳴ると電話が切れてしまいますので、警報音が鳴らなくなるまで移動してください。

トランシーバモードのときも、約30秒間警報音が鳴ると通話が切れます。相手の方に近づいて、かけ直してください。

Q コードレス電話機でお話中に「ピー」という音が鳴ったら？

A 電話を切って充電してください。

お話しの途中で電池残量がなくなると「ピー」という低電圧警報音が約4秒間鳴ります。約1分すると電話が切れてしまいますので、充電してください。

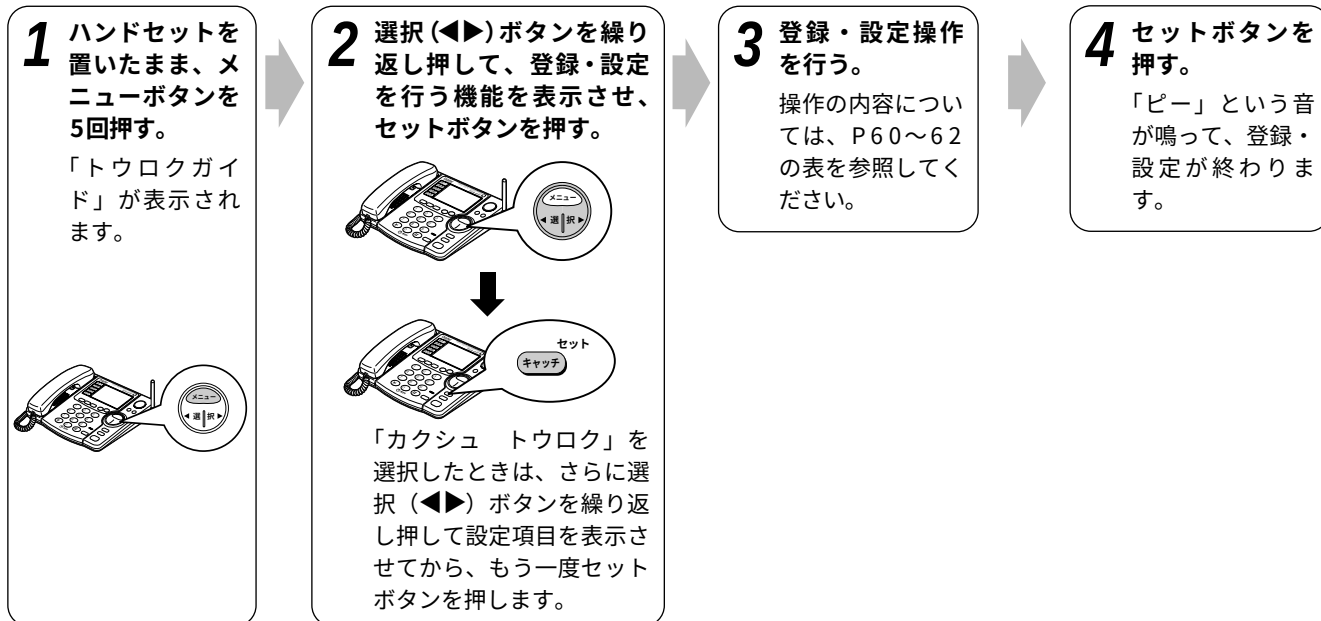


電池残量がなくなると、電池のマークが白くなります。

いろいろな機能を登録・設定するには

使い勝手に合わせて、いろいろな機能を登録したり、設定を変更することができます。
なお、電話帳ダイヤルの登録操作についてはP28を参照してください。

主電話機で行う登録・設定



設定機能	ディスプレイ表示 (上記の手順2で表示させる機能)	登録・設定操作 (上記の手順3の操作)
ワンタッチダイヤル (●P32)	「ワンタッチダイヤル」	①ワンタッチボタン選択(選択ボタン)→セット ②名前入力(12文字まで)→セット ③電話番号入力(24桁まで)
日付・時刻 (●P21)	「カレンダー」	〈例：1998年10月1日午後3時30分の場合〉 ① ⑨ ⑨ ⑧ →セット→ ① ⑦ ⑦ ⑦ → セット→ ① ⑤ ③ ⑦ (お買い求め時：1998年01月01日 12:00)
応答メッセージ録音 (●P41)	「アウトウロクオン」	ハンドセットを取りあげ、応答メッセージを話す
暗証番号 (●P42)	「アンショウバンゴウ」	4桁の数字(暗証番号)入力
着信音選択	「チャクシンオン」	① …トーン1 ② …メロディ
識別着信 (●P49)	「シキベツチャクシン」	① 電話番号入力(20桁まで)→セット ② 識別種類選択(選択ボタン) (※無音着信、応答方法識別の場合は③の操作不要) ③ 〈着信音設定〉セット→着信音番号(①～③) 〈着信先指定〉セット→内線番号(①～⑤)
各種登録	「カクシュ トウロク」	
着信音の回数 (●P39)	「チャクシンカイスウ」	⑦ ……トールセイバ(お買い求め時) ①～⑨ ……着信音の回数
用件録音時間 (●P39、52)	「ロクオンジカン」	⑦ ……応答専用 ①～⑤ ……録音時間(分)(お買い求め時：1分)
アキュムレート録音 (●P40)	「アキュムレートロクオン」	⑦ ……OFF(お買い求め時) ① ……ON

設定機能	ディスプレイ表示 (左記の手順2で表示させる機能)	登録・設定操作 (左記の手順3の操作)
転送セット (●P45)	「ルステンソウセッテイ」	① 0 ²⁵⁶ …解除 (OFF) ② 1 ²⁵⁶ …セット
転送先電話番号 (●P44)	「ルステンソウダイヤル」	〈一般電話／ポケットベル〉 ① 1 ²⁵⁶ (一般電話) または 2 ^{ABC} (ポケットベル) →セット ② 転送先電話番号入力 (40桁まで) 〈PHS／携帯電話〉 ① 3 ^{DEF} →セット ② 転送先電話番号入力 (40桁まで) →セット ③ 1 ²⁵⁶ (転送サービス契約あり) または 0 ²⁵⁶ (転送サービス契約なし) (※転送サービス契約なしの場合は、④の操作と左記の手順4の操作不要) ④ 終了操作番号入力 (4桁まで) →セット→操作待ち時間の秒数入力 (2桁)
転送先電話番号消去	「ルステンソウダイヤル ショウキョ」	① 0 ²⁵⁶ …消去中止 ② 1 ²⁵⁶ …消去 (※左記の手順4の操作不要)
在宅応答 (●P43)	「ザイタクオウトウ」	① 0 ²⁵⁶ …解除 ② 1 ²⁵⁶ …15回で応答 ③ 2 ^{ABC} …30回で応答 (お買い求め時)
応答メッセージ消去 (●P41)	「オウトウショウキョ」	① 0 ²⁵⁶ …消去中止 ② 1 ²⁵⁶ …消去 (※左記の手順4の操作不要)
内線呼び出し (●P34、36、56)	「ナイセンヨビダシ」	① 0 ²⁵⁶ …音声呼び出し (お買い求め時) ② 1 ²⁵⁶ …呼出音呼び出し
キータッチトーン	「キータッチトーン」	① 0 ²⁵⁶ …OFF ② 1 ²⁵⁶ …ON (お買い求め時)
用件全消去 (●P40)	「ヨウケンショウキョ」	① 0 ²⁵⁶ …消去中止 ② 1 ²⁵⁶ …消去 (※左記の手順4の操作不要)
キャッチホン対応 (●P52)	「キャッチホンケイヤク」	① 0 ²⁵⁶ …契約なし (お買い求め時) ② 1 ²⁵⁶ …契約あり
外線発信規制	「ハッシンキセイ」	① 内線電話機選択 (選択ボタン) →セット ② 0 ²⁵⁶ …規制なし ③ 1 ²⁵⁶ …規制あり
外線着信規制	「チャクシンキセイ」	① 内線電話機選択 (選択ボタン) →セット ② 0 ²⁵⁶ …規制なし ③ 1 ²⁵⁶ …規制あり
ドアホン着信規制	「DHチャクシンキセイ」	① 内線電話機選択 (選択ボタン) →セット ② 0 ²⁵⁶ …規制なし ③ 1 ²⁵⁶ …規制あり

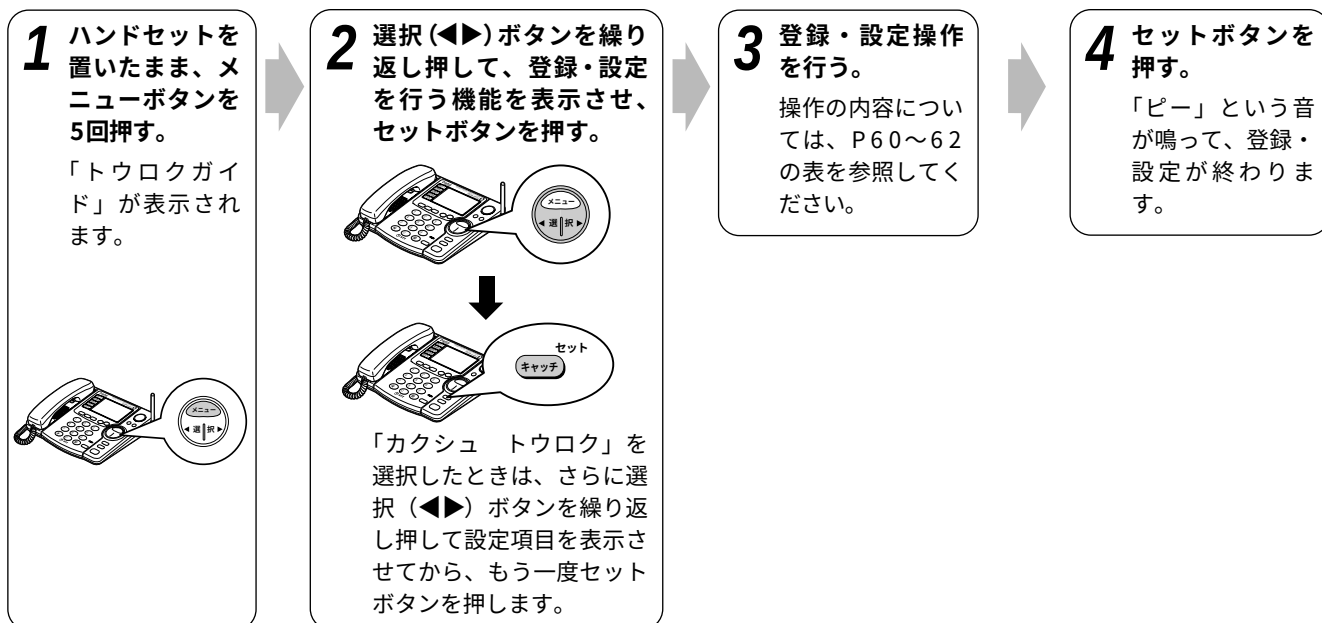
各種登録
(つづき)

いろいろな機能を登録・設定するには

8
使う
より便利に

(次ページへつづく)

いろいろな機能を登録・設定するには



設定機能		ディスプレイ表示 (上記の手順2で表示させる機能)	登録・設定操作 (上記の手順3の操作)
各種登録 (つづき)	電話回線設定 (●P17)	「ダイヤルシュベツ」	①…ダイヤル回線 (10PPS) ②…ダイヤル回線 (20PPS) ③…プッシュ (PB) 回線 ④…自動設定 (お買い求め時)
	PBX収容	「PBXポーズセッテイ」	①…OFF (お買い求め時) ②…ON
	液晶ディスプレイ コントラスト調整	「LCDコントラスト」	①…⑤…コントラストのレベル (お買い求め時：レベル3)
	発信電話番号表示 (●P47)	「バンゴウヒョウジ」	①…しない (お買い求め時) ②…する



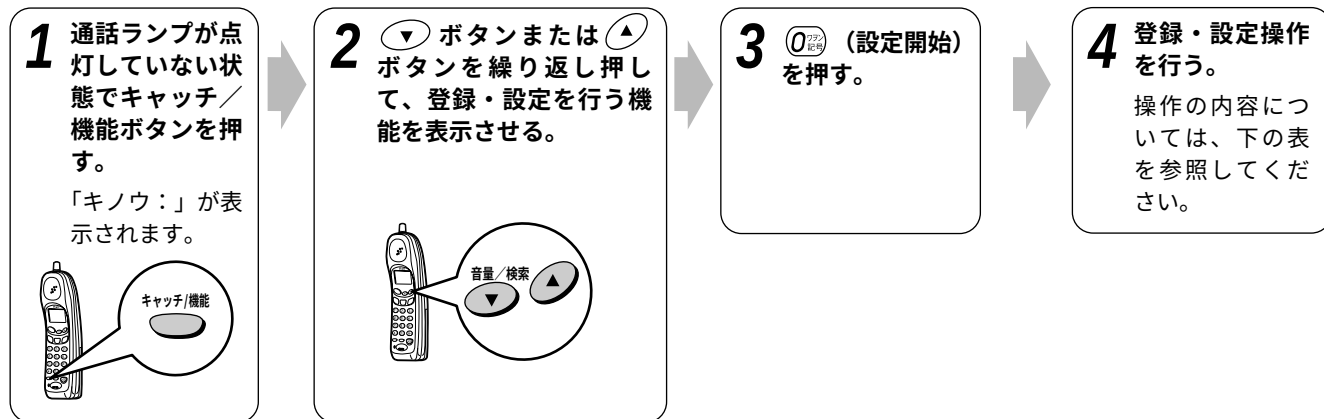
ワンポイント

- キータッチトーンを「OFF」にすると
ボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。
- 外線発信規制を設定すると
外線発信規制が設定されたコードレス電話機は、外へ電話をかけることができません。
- 外線着信規制を設定すると
外線着信規制が設定されたコードレス電話機は、外から電話がかかってきても着信音が鳴らず、電話に出ることができません。
- ドアホン着信規制を設定すると
ドアホン着信規制が設定されたコードレス電話機は、ドアホンからの呼出音が鳴らず、応答することができません。
- PBX収容を「ON」にすると
構内交換機 (PBX) の内線電話機としてご使用になると、内線電話機から外線発信 (0発信) をするとき自動的にポーズが入ります。
- 液晶ディスプレイのコントラスト調整をすると
「レベル1」に設定すると最も明るく、「レベル5」に設定すると最も暗くなります。



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (●P57)
- ▶ 操作を間違えたときは (●P57)

コードレス電話機で行う登録・設定



設定機能	ディスプレイ表示 (上記の手順2で表示させる機能)	登録・設定操作 (上記の手順4の操作)
モード切替 (●P64)	「モードキリカエ」	モード選択 (/) → キャッチ／機能
キータッチトーン	「キータッチトーン」	…OFF …ON (お買い求め時)
クイック通話 (●P58)	「クイックツウワ」	…OFF …ON (お買い求め時)
充電トーン	「ジュウデントーン」	…OFF …ON (お買い求め時)
電話帳ダイヤル消去	「デンワチョウクリア」	…消去中止 …消去
時刻設定 (●P21)	「ジコクセツテイ」	<例：1998年10月1日午後3時30分の場合> → キャッチ／機能 (お買い求め時：1998年01月01日 12:00)



ワンポイント

- キータッチトーンを「OFF」にすると
ボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。
- 充電トーンを「OFF」にすると
コードレス電話機を充電器に置いたときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。
- 時刻設定を行うときにカーソルを移動させるには
() ボタンを押すと右に、() ボタンを押すと左に移動します。日付や時刻を設定するときには、カーソルを修正する文字の下に移動させて数字を入力することができます。



- ▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (●P57)
- ▶ 操作を間違えたときは (●P57)

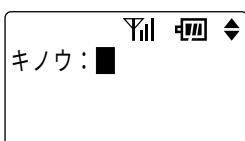
トランシーバ通話をするには

コードレス電話機を2台以上接続している場合は、主電話機のないところでもコードレス電話機どうしでトランシーバ通話ができます。トランシーバ通話をするときは、呼び出す方、呼び出される方両方のコードレス電話機をトランシーバモードに切り替えます。

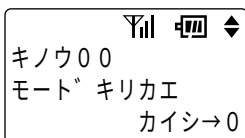
モードを切り替える

- 1 充電器から取りあげて、 ボタンを押す。
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

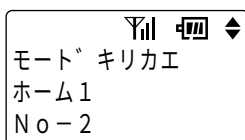
- 2 キャッチ／機能ボタンを押す。



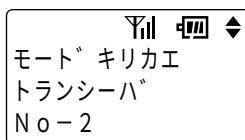
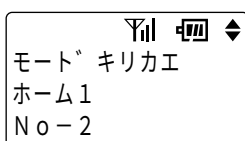
- 3  ボタンを押す。



- 4  (設定開始) を押す。
現在のモードが表示されます。



- 5 利用したいモードが表示されるまで、 ボタンまたは  ボタンを繰り返し押す。
利用できないモードは表示されません。



エリアを拡張している場合、ホームモードは「ホーム1」→「ホーム2」→「ホーム3」の順に表示されます。

- 6 キャッチ／機能ボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。



ワンポイント

● モードとは

〈ホームモード〉

コードレス電話機で、主電話機に接続されている電話回線を通じて電話をかけたり、受けたりするためのモードです。エリア拡張機能により最大3つのホームモードが利用できます。エリア拡張のためには他の主電話機への登録が必要ですので、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

ホーム1→主電話機（標準）

ホーム2→他に設置した主電話機

ホーム3→他に設置した主電話機

〈トランシーバモード〉

主電話機を介さず、直接コードレス電話機どうしでお話するためのモードです。通話料金はかかりません。



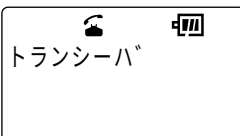
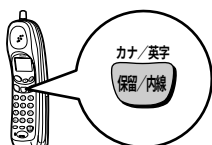
▶ 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P57)

▶ 操作を間違えたときは (P57)

トランシーバ通話をする

呼び出す方

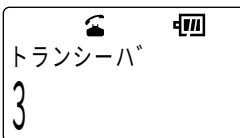
- 1 ボタンを押す。
「ブー」という音を確認してください。



ボタンを押したあと、約10秒間そのままにすると、待ち受け状態に戻ります。もう一度最初から操作をやり直してください。

- 2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（～）を押す。

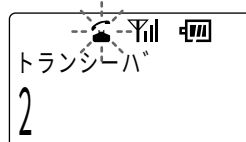
約4秒後に呼出音が聞こえます。



- 3 呼び出された方が応答したら、お話しする。
- 4 お話しが終わったら、 ボタンを押す。

呼び出される方

- 1 呼び出されると、呼出音が鳴り、通話ランプが点滅する。



- 2 ボタンを押してお話しする。



- 3 お話しが終わったら、 ボタンを押す。



ワンポイント

- 「呼び出す方」の手順1または手順2で呼び出しを中止するには
 ボタンを押します。
- 内線番号を押したあと、すぐに呼出音を鳴らすには
内線番号を押すと約4秒後に呼び出しが開始されますが、内線番号を押したあとに ボタンを押すとすぐに呼び出しを開始させることができます。
- トランシーバ通話の内線番号は
コードレス電話機の内線番号と同じです。（☞P56）



- ▶ コードレス電話機でお話中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら（☞P59）
- ▶ コードレス電話機でお話中に「ピー」という音が鳴ったら（☞P59）



お知らせ

- トランシーバ通話をするときは、呼び出す方、呼び出される方両方のコードレス電話機をトランシーバモードに切り替えてください。
- トランシーバ通話は、両方とも同じ主電話機に登録されているコードレス電話機どうしでのみご利用できます。
- トランシーバ通話では、約3分ごとに1回、約3秒間「ピッピッ…」という接続中音が聞こえます。接続中音が鳴っているときはお話しすることはできません。
- トランシーバモードでは、外の相手の方へ電話をかけることや受けること、内線通話、ドアホン通話などはできません。
- 呼び出したい方が、電波の届かない場所にいたり、電源を切っていたり、トランシーバモードに切り替えていないときは、約10秒後に自動的に呼び出しを中止します。
- 電波の状態の悪いところでお使いの場合は、100m以内でも通話が切れることがあります。

ドアホンを接続して使うには

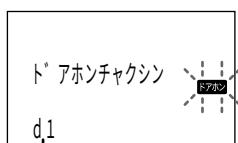
オプションのドアホンボックスとドアホンを利用すると、ドアホンからの呼び出しに主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。

ドアホンを接続する

ドアホンは2台まで接続することができます。ドアホンの取り付け工事について、詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。

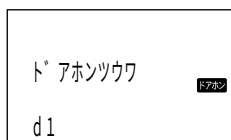
主電話機でドアホンの呼び出しに应答する

ドアホンからの呼出音が鳴り、**ドアホン** が点滅したら…



呼び出している
ドアホンの番号

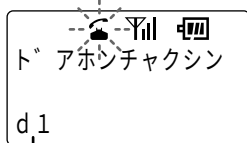
1 ハンドセットを取りあげて、お話しする。



2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

コードレス電話機でドアホンの呼び出しに应答する

ドアホンからの呼出音が鳴り、通話ランプが点滅したら…



呼び出している
ドアホンの番号

1 充電器から取りあげてお話しする。 充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

2 お話しが終わったら、充電器に置く。 充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。



ワンポイント

● ドアホンの呼出音は

ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では呼出音が変わります。

ドアホン1…「ピンポーン」

ドアホン2…「ピンポン、ピンポーン」

● 外の相手の方とお話中にドアホンからの呼び出しに应答するには

外の相手の方とお話中にドアホンの呼出音が重なって聞こえたら…

① キャッチボタンを押してドアホンに应答する。

② ドアホンでのお話しが終わったら、キャッチボタンを押す。ハンズフリー通話でお話ししていたときは、手順①でハンドセットを取りあげたあと（コードレス電話機では充電器から取りあげたあと）、キャッチボタンを押してドアホンに应答します。

ドアホンに应答している間、電話の相手の方には保留メロディが流れます。

● 内線通話中にドアホンに应答するには

お話し中にドアホンの呼出音が重なって聞こえた場合、キャッチボタンを押すと、ドアホンに应答することができます。ハンズフリー通話でお話ししていたときは、ハンドセットを取りあげたあと（コードレス電話機では充電器から取りあげたあと）キャッチボタンを押します。このとき、内線通話は切れます。

● ドアホンとお話し中に外からの電話に应答するには

お話し中に着信音が重なって聞こえた場合、キャッチボタンを押すと、電話の相手の方とお話しすることができます。このとき、ドアホンとお話しは切れます。

ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、ドアホンとお話し中に外から電話がかかってくると、しばらくの間ドアホンとお話しはできません。

● 主電話機からドアホンを呼び出すには

① ハンドセットを置いたまま、**保留/内線** ボタンを押す。

② ドアホン番号をダイヤルボタンで押す。

ドアホン1… **8** ドアホン2… **9**

③ ハンドセットを取りあげて呼びかける。

● コードレス電話機からドアホンを呼び出すには

① 通話ランプが点灯していない状態で、**通話** ボタンを押す。

② ドアホン番号をダイヤルボタンで押す。

ドアホン1… **8** ドアホン2… **9**

③ 呼びかける。



お知らせ

● 主電話機では「ピンポーン」という音が鳴ったあと、**ドアホン** が点滅している間（約20秒間）にハンドセットを取りあげないと、应答することができません。

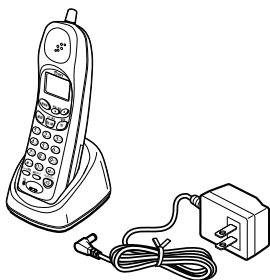
コードレス電話機では「ピンポーン」という音が鳴ったあと、通話ランプが点滅している間（約20秒間）に充電器から取りあげないと（充電器から外しているときは**通話** ボタンを押す）、应答することができません。

オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■増設用コードレス電話機

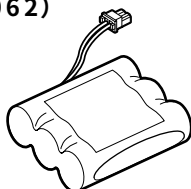
デジタルコードレス電話機「P1」
(デジタルコードレスTEL〈P1〉)



■電池パック

コードレス電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

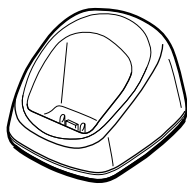
コードレスホン電池パック-062
(CT-デンチパック-062)



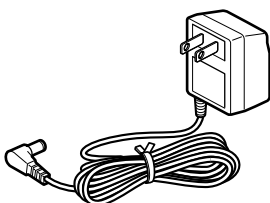
■充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所でコードレス電話機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

コードレス電話機「P1」充電器
(コードレスTEL〈P1〉-ジューデンキ)



電源アダプタSA01 (K)
(デンゲンアダプタSA01〈K〉)



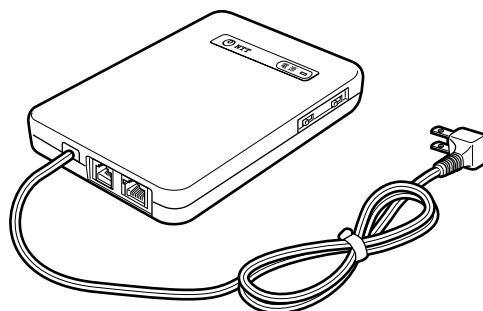
■ドアホン

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。

■ドアホンボックス

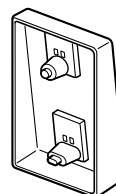
ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。

(E-ドアホンボックス)



■主電話機用壁掛けアダプタ

主電話機を壁に取り付ける際にご利用になると、取り付け角度が約8度変わり、使いやすくなります。

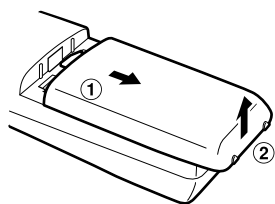


電池パックの取り扱い

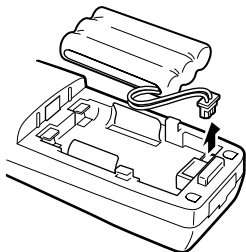
電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約1年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入についてはNTT-TE、DOパーツサービスセンタ、お買い求めになった販売店もしくはNTT窓口等へお問い合わせください。〈NTT-TEパーツサービスセンタ／NTT-DOパーツサービスセンタ：☎ 0120-86-8289（無料）〉

■電池パックを交換する

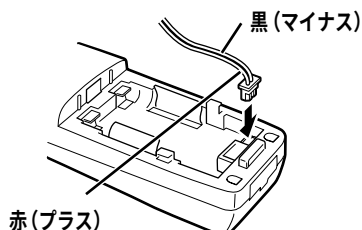
- ① コードレス電話機の電源を切る。（☛P18）
- ② 電池カバーを取り外す。
電池カバーをスライドさせてから、持ち上げるようにして開けます。



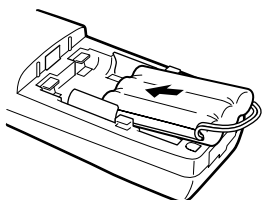
- ③ 電池パックを取り出し、コネクタを外す。
コネクタは根元を持って引き抜きます。



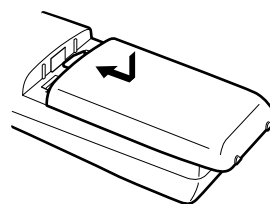
- ④ 新しい電池パックに交換し、電池パックのコネクタを差込口に差し込む。
コネクタは赤いコードが手前になるようにして最後まで確実に差し込みます。



- ⑤ 電池パックを入れる。
電池カバーを取り付けるとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



- ⑥ 電池カバーを取り付ける。
コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。



- ⑦ 電源を入れる。（☛P18）
- ⑧ 充電器に置き、充電ランプが緑色の点灯に変わっても、必ず6時間以上充電する。（☛P19）

■電池パック回収のお願い

不要となった電池パックは、NTT窓口へご持参いただくか、NTTの販売担当者にお渡しいただければ廃棄します。なお、電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。

STOP お願い

- 電池パックのコードを、無理にひっぱったり差し込んだりしないでください。

⚠ 危険

●電池パックについて

- 電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。
- 必ず専用のものをお使いください。
 - 取り出して充電しないでください。
 - 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
 - 充電には、専用の充電器をお使いください。
 - 端子を短絡させないでください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

●基本的な使いかた

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	主電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタを正しく接続してください	☛P16
ダイヤルできない	電話回線が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	☛P17
違った相手の方にかかる	電話回線が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	☛P17

●主電話機をお使いのとき

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードが外れている	電話機コードを正しく接続してください	☛P16
着信音が鳴らない	着信音量が「OFF」に設定されている	着信音を「OFF」以外の音量に設定してください	☛P54
登録・設定ができない	コードレス電話機が使用中、または主電話機のハンドセットが外れている	ディスプレイの 外線 が消えてから行ってください	☛P14
時刻が点滅している	日付・時刻が設定されていない	日付・時刻を設定してください	☛P21
着信時、相手の方の電話番号が表示されない	NTTとナンバー・ディスプレイの契約をしていない	NTTと契約をしてください	☛P47
	コウシュウデンワ、ヒツウチ、ヒョウジケンガイなどで通知できない	故障ではありません	☛P51
	他の通信機器に接続している	他の通信機器に接続してご利用になる場合、発信電話番号表示機能がご利用できないことがあります	☛P51
呼出音が聞こえ始めるまでの時間が長い	相手の方が「ナンバー・ディスプレイ」をご利用の場合は、長くなることがあります	故障ではありません	—
識別着信ができない	NTTとナンバー・ディスプレイの契約をしていない	NTTと契約してください	☛P47
	識別着信の登録が正しくされていない	正しく登録されているかを確認してください	☛P49

●コードレス電話機をお使いのとき〈ホームモード〉

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P18
	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P19
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P4
ダイヤルできない	「ホームモード」に設定されていない	「ホームモード」に設定してください	☛P64
	外線発信規制が設定されている	外線発信規制を解除してください	☛P61
着信音が鳴らない	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P19
	外線着信規制が設定されている	外線着信規制を解除してください	☛P61
	着信音量が「OFF」に設定されている	着信音を「OFF」以外の音量に設定してください	☛P55
	「ホームモード」に設定されていない	「ホームモード」に設定してください	☛P64
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P4
	主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P20
	他のコードレス電話機が内線通話中、またはドアホン通話中	故障ではありません	—

(次ページへつづく)

故障かな？と思ったら
電池パックの取り扱い

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
お話しが途切れる	主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	➡P20
	主電話機とコードレス電話機の間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	➡P20
充電しても低電圧警報が鳴る	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	➡P19
	電池パックが寿命です	新しい電池パックと交換してください	➡P68
充電しても使えない	充電端子が汚れている	乾いた布で清掃してください	➡P19
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	➡P19
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	➡P18
充電器に置いても充電ランプが点灯しない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	➡P19
触るとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	➡P19
相手の方の声などが聞き取りにくい、または相手の方が自分の声を聞き取りにくい	スピーカやマイクなどに内線番号シールを貼っている	内線番号シールはスピーカやマイクなど以外の場所へ貼ってください	➡P18
お話し中に低電圧警報が鳴る	電池の残量がなくなりかけている	コードレス電話機を充電してください	➡P19

●コードレス電話機をお使いのとき〈トランシーバモード〉

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
他のコードレス電話機を呼び出せない	「トランシーバモード」に設定されていない	「トランシーバモード」に設定してください	➡P64
	相手の方との距離が離れすぎている	相手の方に近づいてください	➡P20

●ハンズフリー通話

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
スピーカから聞こえる音が小さい	スピーカ音量が最小になっている	スピーカ音量を聞きやすい音量に調整してください	➡P54、55
	音が大きい、または電話機を壁に向けて置いたため、ハウリングを防ぐため自動的にスピーカの音が小さくなった	スピーカの音量を少し下げるか、電話機を壁から離してください	
相手の方の声が途切れる	双方で同時に話した	故障ではありません	➡P4
	室内がざわついている	周囲を静かにしてご利用ください	
「キーン」というハウリング音が入る	マイクに手などを近づけている	マイクから手などを遠ざけてください	➡P57

●留守番電話

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
用件の録音された時刻が合っていない	日付・時刻が設定されていない	日付・時刻を設定してください	➡P21

(次ページへつづく)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
留守番電話が応答しない	主電話機の電源アダプタが外れている	主電話機の電源アダプタを正しく接続してください	☛P16
	停電のため	故障ではありません	☛P72
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P39
留守をセットすると応答専用メッセージが聞こえる	応答専用を設定している	故障ではありません	☛P39
	録音残量がないのにアキュムレート録音で留守をセットした	用件を消去してください	☛P40
留守がセットできない	主電話機のハンドセットがきちんと置かれていない	ハンドセットをきちんと置いてください	—
用件が録音されない	録音時間の残量がない	用件を消去してください	☛P40
	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったり、なにも話さないと、約8秒後に電話は自動的に切れます。故障ではありません	—
	応答専用を設定している	故障ではありません	☛P39
用件の途中で切れてしまう	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったり、なにも話さないと、約8秒後に電話は自動的に切れます。故障ではありません	—
	停電のため	故障ではありません	☛P72
留守をセットしていないのに留守番電話が応答する	着信音が15回以上または30回以上鳴った	在宅応答を設定し、暗証番号が登録されているときに着信音が15回以上または30回以上鳴ると留守番電話が応答します。故障ではありません	☛P43

●転送

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
転送されない	転送先の電話番号が登録されていない	転送先の電話番号を登録してください	☛P44
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P42
	転送先がお話中	転送先がお話中のときは、3回までかけ直します	☛P46
	転送をセットしていない（ディスプレイに  が表示されていない）	転送をセットしてください	☛P45
	録音時間の残量がない（応答専用メッセージになっている）	用件を消去してください	☛P40
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P39
転送されてきた用件を聞けない	転送先の電話機からプッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機を転送先にしてください	☛P46

●リモコン操作

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
応答メッセージが聞こえない	留守がセットされていない	リモコン操作で留守をセットしてください	☛P43
暗証番号を受け付けない	プッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機からリモコン操作してください	☛P43
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P42
	応答メッセージが聞こえる前に ＃ ボタンを押した	応答メッセージが聞こえてから ＃ ボタンを押してください	☛P43
再セット（用件の全消去）ができない	用件をすべて再生していない	用件をすべて再生してから用件再セットを行ってください	☛P43

停電になったときは

停電時は、留守番機能やナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用できません。また、停電中は、主電話機のランプとディスプレイの表示は消えます。

主電話機では、電話をかけたり、受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。また、コードレス電話機は、ホームモードではご利用になれません。

●停電時には以下のことにご注意ください

停電になったとき	主電話機	外の相手の方とお話中	そのままお話しができます
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） ハンドセットを取りあげて、お話しください（ハンドセットを置かなかったときは、そのままお話しできます）
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません） ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	外の相手の方とお話中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください
停電中	主電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげてかけてください （電話帳ダイヤル、ワンタッチダイヤルで電話をかけることはできません）
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげて、お話しください
		電話がかかってきたときは （ナンバー・ディスプレイをご利用のとき）	応答時に「ビュッ」という音が聞こえることがあります。この場合は一度電話を切って、再度着信音が聞こえてから応答すると、相手の方とお話しができます。
		保留を解除するには	ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません



お知らせ

- ハンズフリーで外の相手の方とお話し中、またはコードレス電話機で外の相手の方とお話し中に停電になった場合、停電が復旧すると保留の状態となり、保留メロディが流れます。主電話機でもコードレス電話機でも出られるようになります。
- 停電中に電話がかかってきたときは、着信音としてメロディが設定されていても着信音（プルルル…）で鳴ります。
- 主電話機では、停電になっても次の内容は保持されます。
〈保持される内容〉
 - ・電話帳ダイヤル
 - ・ワンタッチダイヤル
 - ・日付・時刻（停電後約1時間）
 - ・録音された用件
 - ・着信履歴
 - ・機能設定
 - ・回線種別（停電後約1時間）
- コードレス電話機の登録・設定内容は停電になっても消えません。
- 外出先からのリモコン操作中に停電になると、電話は切れません。
- 留守番電話、転送の動作中に停電になると電話は切れません。
- 保留中は、約5分たつと自動的に電話が切れます。このとき保留警報音は鳴りません。

こんな音がしたら

●こんな音がしたら

	音	主電話機	コードレス電話機	音の意味
電話をかける／受ける	ツー（発信音）	ハンドセットを取りあげたとき （ハンズフリー） ボタンを押したとき	充電器から取りあげたとき （通話） ボタン、または（ ) ボタンを押したとき	電話をかけられます
	ツーツー…（話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の電話機が使用中のとき		お話し中です
		—	主電話機から離れすぎているとき	主電話機に近づいてください
	ブルルル…（着信音）	外の相手の方から電話がかかってきたとき		電話がかかってきています
	ブルブル…ブルブル…（内線呼出音）	内線で呼び出しているとき		他の電話機を呼び出しています
	ブルブル…ブルブル…（内線着信音）	内線で呼び出されたとき	内線またはトランシーバで呼び出されたとき	内線またはトランシーバで呼び出されています
	ピーピー…（保留警報音）	保留の状態が続いたとき		保留状態が続いています
	ピッピッピッ…（圏外警報音）	—	お話し中に通話できる範囲から外れたとき	主電話機に近づいてください
登録・設定	ビー（約4秒間）（低電圧警報音）	—	電池残量がなくなりかけているとき	充電器に置いて充電してください
	ビー（1回または4回）（確認音）	設定の操作が終わったとき		設定の操作が正しく行われました
	ビビビビビビビビ（エラー音）	登録または設定の操作を間違えたとき	—	登録・設定の操作が間違っています
その他	ピッピッピッピッ（エラー音）	—	登録または設定の操作を間違えたとき	
	ピッ（キータッチ音）	ボタンを押したとき		ボタンが押されました
	ピッ（充電音）	—	充電器に置いたとき	充電器に正しく置かれました
	ピンポーン（ドアホン1） ピンポン、ピンポーン（ドアホン2） （ドアホン呼出音）	ドアホンから呼び出されたとき		ドアホンから呼び出されています

停電
こんな音がしたら
なったときは

アルファベット

PBX 収容 62

五十音

【ア行】

アキュムレート録音 40、60
 暗証番号 42
 暗証番号の登録・変更・消去 42、60
 アンテナ 10、11、16
 液晶ディスプレイ 10、11
 液晶ディスプレイコントラスト調整 62
 液晶ディスプレイの見かた 14
 応答方法識別 47、49
 応答メッセージ
 応答専用メッセージ 38
 応答メッセージを録音・消去する 41、60、61
 応答メッセージの録音例 41
 応答録音メッセージ 38
 置き場所 4
 音
 こんな音がしたら 73
 オプション 67
 音声呼び出し 34
 音量 54
 音量／検索ボタン 11
 音量ボタン 10

【カ行】

回線種別 17、62
 各部の名前 10
 カナ／英字ボタン 10、11
 壁掛け 53
 キータッチトーン 61、63、73
 規制
 外線着信規制 61
 外線発信規制 61
 ドアホン着信規制 61
 キャッチ／機能ボタン 11
 キャッチボタン 10
 キャッチホンサービス 52、61
 切ボタン 11
 クイック通話 58、63
 クリアボタン 10
 警報音 56、59、73
 圏外 20、59
 コードレス電話機
 コードレス電話機を充電する 19
 コードレス電話機の準備をする 18
 故障かな？と思ったら 69
 コピーボタン 10

【サ行】

再生ボタン 10
 再生／クリアボタン 11
 再送ボタン 10
 在宅応答 43、61
 識別着信 49、60
 時刻 21、63
 シャープボタン 10、11
 充電 19

充電器 19
 充電器を壁に取り付ける 53
 充電器用電源アダプタ 19、67
 充電器用電源アダプタコード差込口 19
 充電トーン 63、73
 充電ランプ 13
 主電話機用電源アダプタ 16
 主電話機用電源アダプタコード差込口 16
 受話音量 54、55
 仕様 79
 スターボタン 10、11
 スピーカ 10
 スピーカ音量 54、55
 セットボタン 10
 選択ボタン 10
 増設用コードレス電話機 67

【タ行】

タイムスタンプ 21
 ダイヤル速度 17
 ダイヤルボタン 10、11
 ダイヤルライト 12、13
 蓄積番号発信 47、48
 着信 24、25
 着信音設定 47、49
 着信音選択 60
 着信音量 54、55
 着信回数 39、60
 着信先指定 47、50
 着信履歴表示 47、48
 通話 58
 通話ボタン 11
 通話ランプ 13
 通話録音 52
 停電になったとき 72
 電源 18
 電源ボタン 11
 転送 44
 ディスプレイポケットベルを
 転送先として登録する 44
 転送をセット／解除する 45、61
 転送先を登録・変更・消去する 44、61
 転送先で用件を聞く 46
 電池カバー 18、68
 電池コネクタ 18、68
 電池残量を確認する 20
 電池パック 18、67、68
 電池の使用可能時間 20
 電池パックを交換する 67、68
 電池パック回収のお願い 68
 電波の強さ 20
 電話をかける
 同じ相手の方にかかけ直す 27
 コードレス電話機で電話をかける 22、23
 主電話機で電話をかける 22、23
 電話帳ダイヤルで電話をかける 30、31
 長い電話番号をかけるとき 58
 ハンズフリーでかける 23
 プリセット発信 22、23、58
 ワンタッチダイヤルでかける 32
 電話回線
 回線種別の設定をする 17、62
 電話がかかってきたとき
 相手の方に待っていただく 26
 コードレス電話機で受ける 24、25

主電話機で受ける	24、25
ハンズフリーで受ける	25
電話機コード差込口	16
電話帳ダイヤル	
記憶されている電話番号をコピーする	28
電話帳ダイヤルを登録・修正・消去する	28、29、63
電話帳ダイヤルが表示される順番	30
電話帳ダイヤルでかける	30、31
電話帳ボタン	11
ドアホン	66、67
ドアホンを接続する	66
ドアホン着信規制	61
ドアホンに応答する	66
登録	57、60
暗証番号	42
転送先電話番号	44
電話帳ダイヤル	28
ワンタッチダイヤル	32
トールセイバ	39、60
特長	8
トランシーバ通話	64
モードを切り替える	63、64
トランシーバモード	64
取扱説明書の見かた	5

【ナ行】

内線通話	34、56
内線で呼び出す	
コードレス電話機から呼び出す	35
主電話機から呼び出す	34
すべての内線電話機を一斉に呼び出す	34、35
内線呼び出しを設定する	61
内線トークバック	34
内線番号	56
内線番号シール	18
内線呼び出し	34、36、56、61
内蔵メッセージ	38
ナンバー・ディスプレイ	47
相手の方の電話番号により着信音を変える	47、49
相手の方の電話番号により着信音を鳴らさないようにする	47、49
相手の方の電話番号により特定の電話機を呼び出す	47、50
相手の方の電話番号により留守番電話で応答する	47、49
かけてきた方にこちらからかけ直す	47、48
かけてきた方の電話番号を表示する	47、48
ディスプレイの表示例	51
電話番号を確認してから受ける	24
発信電話番号表示機能を設定する	47、62
非通知着信や公衆電話からの着信に対して着信方法を設定する	47、50

【ハ行】

発信	22、23
発信電話番号表示機能	47、62
ハンズフリー	23、25
ハンズフリー通話	23、25、57
ハンズフリーボタン	10、11
ハンズフリーランプ	12、13
ハンドセット	10
ハンドセット受け	10
ハンドセットコード	10
ハンドセットコード差込口	16
日付・時刻	21、60

表示	58
付属品	
コードレス電話機の充電器を壁に取り付ける	53
主電話機を壁に取り付ける	53
プッシュホンサービス	52
ポーズ（待ち時間）	57
ホームモード	64
保守サービス	79
保留	26、56
保留警報音	56、73
保留転送	36、56
コードレス電話機から取りつぐ	37
主電話機から取りつぐ	36
すべての内線電話機を一斉に呼び出す	36、37
保留／内線ボタン	10、11

【マ行】

マイク	10、11
ミックスダイヤル	58
無音着信	47、49
メニュー	10
メニューボタン	10
モード	20、64
モード切替	63、64
文字	
ボタンと文字の対応表	33
文字を入力する	33

【ヤ行】

用件	
用件を聞く	39
用件をすべて消去する	40、61
用件の録音時間を変更する	39、60
留守が解除されているときに用件を聞き直す	39
呼出音呼び出し	34

【ラ行】

ランプ表示	12
リダイヤル	27
リダイヤルを消去する	27
リモコン操作	42
暗証番号を登録する	42、60
外出先から用件を聞く	43
外出先から留守をセットする	43
留守セット	39
外出先から留守をセットする	43
前の用件を消さずに留守をセットする	40
留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変える	39、60
留守番電話	38
自分の声で応答メッセージを録音する	41
使用される応答メッセージ	38
留守を解除する	39
留守をセットする	39
留守ボタン	10
留守ランプ	12
録音時間	39
用件の録音時間を変更する	39、60
録音ボタン	10

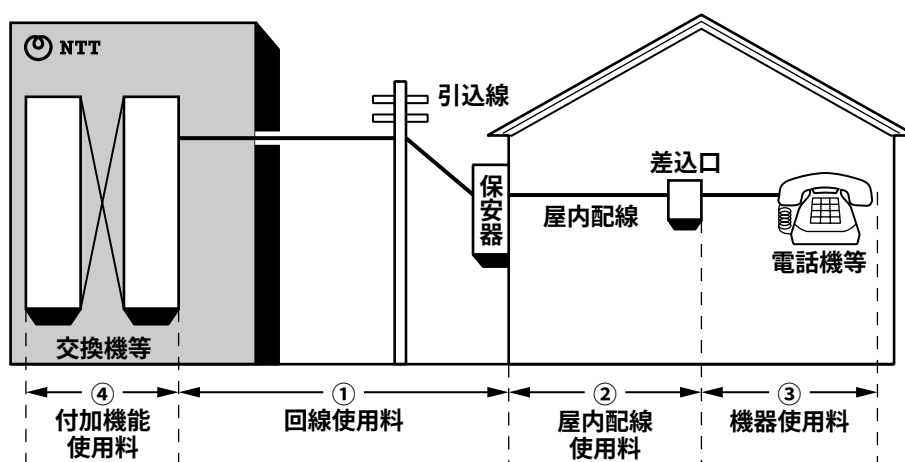
【ワ行】

ワンタッチダイヤル	
ワンタッチダイヤルでかける	32
ワンタッチダイヤルの登録・修正・消去	32、60
ワンタッチボタン	10

ご使用にあたってのお願い

DCP-4200w/DCP-4200をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。詳しくはNTT（局番なしの116番）へお問い合わせください。

●NTTの基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

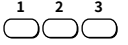
① 回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
② 屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差込口までの屋内配線をNTTからレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③ 機器使用料	NTTの電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④ 付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話、ナンバー・ディスプレイなどをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

記号説明				セット 				
	ハンドセットを取りあげます	ハンドセットを置きます	各機能ボタンを押します	選択ボタンを繰り返し押しします	ダイヤルボタンを押します	お話しします	マイクに向かってお話しします	

相手先を登録する

項 目	操 作	参照
電話帳ダイヤルを登録する	 4回押す 「デンワチョウ」 を表示させる →  セット →  名前 →  セット →  電話番号 →  セット	P 28
ワンタッチダイヤルを登録する	 5回押す 「トウロクガイド」 を表示させる →  「ワンタッチ ダイヤル」を 表示させる →  セット →  ワンタッチ ボタンを選 択する →  セット →  名前 →  セット →  電話番号 →  セット	P 32

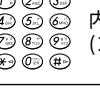
電話をかける

電話帳ダイヤルでかける	 かけたい相手を 表示させる →  (または ) →  (または )	P 30
ワンタッチダイヤルでかける	 →  (または ) →  (または )	P 32

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方に待っていただく(保留)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  カナ/英字 保留/内線 → お話しに戻る ときは →  カナ/英字 保留/内線 → 	P 26
電話を取りつく(保留転送)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  カナ/英字 保留/内線 →  内線番号 (2～5) →  呼出音が終 わったら呼 びかける →  コードレス 電話機が応 答したら	P 36

内線通話をする

コードレス電話機を呼び出す	 カナ/英字 保留/内線 →  内線番号 (2～5) →  →  → 	P 34
コードレス電話機からの呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる → 	P 35

主電話機を壁に取り付ける
際、この矢印の位置にネジ
を取り付けてください
(P 53)

(83.5mm)

DCP-4200w 留守番電話のリモコン操作

この操作は必ずプッシュホンなど、プッシュ信号の送れる電話機で行ってください。

- この電話機に電話をかける。
- 応答メッセージが聞こえはじめたら、
田、暗証番号 、田を押す。
 - 応答メッセージが止まります。
 - 止まらなかったときは、もう一度押し直す。
 - 録音件数のあとと用件が再生される。
 - (その他の操作が必要ない場合は、手順4へ)
- 「番号を押してください。」という音声聞こえたら、必要なリモコン操作をする。
 - リモコン操作を案内する音声を聞いてから操作するか、裏面のリモコン操作一覧を参照して操作する。
- リモコン操作が終わったら、電話を切る。

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明						
	充電器から取りあげます	充電器に置きます	各機能ボタンを押します	ダイヤルボタンを押します	お話しします	マイクに向かってお話しします

電話をかける／受ける

項 目	操 作	参照
外へ電話をかける (発信)	(または) → 電話番号 → → (または)	P 22
ハンズフリーで 外へ電話をかける (ハンズフリー発信)	充電器に置いたまま → 電話番号 → →	P 23
外からの電話を受ける (着信)	着信音が聞こえる → (または) → → (または)	P 24
ハンズフリーで 外からの電話を受ける	着信音が聞こえる → 充電器に置いたまま → →	P 25
電話帳ダイヤル (名前 で検索) でかける	通話ランプが点灯していない状態で → 名前の先頭1文字 → 繰り返し押してかけたい相手を表示させる → →	P 31
同じ相手の方にかけ直す (リダイヤル)	→ →	P 27

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方に 待っていただく (保留)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → → お話しに戻るときは (または) →	P 26
電話を取りつく (保留転送)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → → 内線番号 (1~5) → 呼出音が終わったら呼びかける 主電話機または他のコードレス電話機が応答したら (または)	P 37

内線通話をする

他の内線電話機を 呼び出す	→ → 通話ランプが点灯していないことを確認して → 内線番号 (1~5) → → (または)	P 35
他の内線電話機からの 呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる →	P 34

リモコン操作一覧

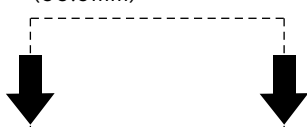
用件の戻し (再生中に) ……………	1
1つ前の用件再生 (再生中に) ……	1 1
用件の先頭からの再生 ……………	2
再生速度変更 (再生中に) ……………	2
用件の送り (再生中に) ……………	3
用件の全消去 ……………	8 1
再生の停止 ……………	#

外出先から留守をセットする

- この電話機に電話をかける。
- 約15回または約30回呼出音が鳴ったあと、応答メッセージが聞こえはじめたら、、暗証番号 、を押す。
・ 応答メッセージが聞こえ、留守がセットされる。
- 電話を切る。

充電器を壁に取り付ける際、この矢印の位置にネジを取り付けてください(●P53)

(33.5mm)



仕様／保守サービスのご案内

■仕様

収容電話回線	1回線 PB回線／DP回線（10PPS・20PPS） DCP-4200w：主電話機1台、コードレス電話機2台、充電器2台 DCP-4200：主電話機1台、コードレス電話機1台、充電器1台 *主電話機に対してコードレス電話機最大4台
寸法・質量	主電話機：幅約221mm×奥行約178mm×高さ約80mm・約800g コードレス電話機：幅約46mm×奥行約38mm×高さ約189mm・約155g （アンテナおよび突起部含む） コードレス電話機用充電器：幅約80mm×奥行約97mm×高さ約64mm・約90g
使用電源	主電話機：AC100V・50／60Hz、DC11V コードレス電話機：専用ニッケル水素電池 DC3.6V 充電器：AC100V・50／60Hz DC10V
消費電力	主電話機：動作時最大約7W 充電器：最大約4W
録音時間	用件録音（約10分）（通話録音を含む）※無音圧縮を行ったとき 無音圧縮無しで約6分
直流抵抗	270Ω（主電話機・スピーカ受話中）
時計精度	主電話機：約±60秒／月
JATE認定番号	R98-9070-0

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
NTTでは、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時にはNTTが無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

＜NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120-109217＞

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

これからご使用になる電話を もっと便利に機能アップ!

プッシュ回線とキャッチホンで、電話を上手に楽しく使いこなしましょう。

すぐかかる、すごく便利。

プッシュ回線



ピッ、ポッ、パッ、すぐつながって、その上便利。

ダイヤル回線に比べて、相手とつながる速度が早く、伝言ダイヤルやJR座席予約など、いろいろなサービスがご利用いただけます。

使用料: 月々**390円**

工事費: 2,000円

かけてるときでも、フリこめる。

キャッチホン



お話し中でも、他からの電話が受けられる。

お話ししている時に「ツー、プッププッ」という音が聞こえたら、「キャッチ」ボタンをポン。お話し中にかかってきた大切な電話も、しっかり受けられます。

使用料: 月々**300円** (一部ご利用になれない地域があります。)

工事費: 不要

月々の使用料(合計) 390円+300円=690円 → セット割引で月々**640円** (セットなら月々50円おトク!)

お申し込み・お問い合わせは、NTT支店または営業所までどうぞ。

※記載されている使用料、工事費には消費税相当額は含まれておりません。

注 意

本製品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.



この取扱説明書は、
エコマーク認定の
再生紙を使用して
います。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

〈NTT通信機器お取扱相談センタ: 0120-109217〉